

## 宮代町健康増進計画及び食育推進計画における令和5年度の事業実施状況調査結果について

### 1. 令和5年度の実施状況

	(1) 歯・口腔の健康	(2) 栄養・食生活	(3) 身体活動・運動	(4) 休養・こころの健康	(5) 健診・検診	(6) 社会環境の整備
計画に基づき実施中	11	27	21	9	17	16
計画に基づき概ね実施中	1	5	1	7	2	4
計画を一部変更して実施中	1	1	2	0	0	1
今後、計画に基づき実施予定	0	1	0	0	0	0
未実施または事業終了	2	1	2	0	0	0
合計（回答延べ事業数）	15	35	26	16	19	21

### 2. 取組の詳細

次頁以降参照

宮代町健康増進計画及び食育推進計画 事業実施状況調査票（令和5年度分）

（1）歯・口腔の健康 目標「いつまでも自分の歯でしっかり噛もう」

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P39 (1)-1	<b>ママ・パパ教室での歯科保健指導</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	参加人数の増加に伴い、全員の口腔内と歯ブラシチェックに重点を置き個別指導を行った。参加者の人数を鑑み、個別指導の内容を検討しながら実施する。	母子保健担当
	妊婦に歯や口腔の健康を保つための講話とブラッシング指導を実施します。	<b>【上記の詳細】</b> 年3コース開催。延べ28名へ歯科衛生士による講話及びブラッシング指導を行った。妊産婦の歯の健康に加え、子どもの歯の健康についても情報提供した。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	引き続き、歯の知識の普及を行っていく。参加者の人数を鑑み、個別指導の内容を検討しながら実施する。			
P39 (1)-2	<b>乳幼児健康診査時の歯科保健指導</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	1歳6か月児健診でむし歯ありは2人、3歳児健診で8人。今年度より小集団の保健指導を再開し、1子に対しての情報提供の場を増やした。指しゃぶりやむし歯予防についての指導は重要であり、継続していく必要がある。	母子保健担当
	1歳6か月児、3歳児の健診で、歯科検診及び歯科保健指導を実施します。	<b>【上記の詳細】</b> 1歳6か月児健診、3歳児健診それぞれ年12回実施し、歯科健診受診人数は合計409人、フッ素塗布は205人に行っている。歯科健診でむし歯のある子に対してパンフレットを渡し、歯科衛生士による個別指導で幼児期のむし歯予防や仕上げ磨きのやり方を説明した。第1子の親に対しては、小集団で歯科衛生士による歯科指導を行った。1歳6か月健診では親子教室の案内チラシを配布した。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	歯の知識の伝達や食生活、仕上げ磨きの保健指導を行っていく。			
P39 (1)-3	<b>●親子教室の開催</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	R5年度では3歳児健診時のむし歯のある児の人数は減少している(R4：20人→R5：8人)正しい歯磨き習慣が定着しつつあると考えられる。今後も引き続き保健指導を行い、継続した歯磨き習慣の定着に向け事業実施していく。乳幼児期の保護者への指導は重要である。	母子保健担当
	親と子にブラッシング指導等を行い、歯や口腔の健康の保持増進を図ります。	<b>【上記の詳細】</b> 2歳児の親子を対象とした教室を年12回、53組に実施した。1歳6か月児健診では事業案内のチラシを配布し小集団での事業案内を行った。また広報に2か月に1度載せ教室を周知した。各月の参加対象者には個別通知を行った。感染対策を行いつつ集団での保健指導を再開。染出しとブラッシング指導を行った。歯の汚れをチェックして磨き方指導を行うといった、個々に応じた指導は好評を得ている。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	参加者が安心して参加できるように引き続き必要な感染予防策を講じながら、対象者が多くの参加できるように集団での保健指導を行っていく。保護者自身への歯みがき指導等で正しい知識と情報を提供する。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P39 (1)-4	●40歳の健康教育の実施	【取組状況】 計画に基づき実施中	引き続き、より多くの希望者に支援 ができるよう、体制を整えることが 必要。	健康増進担当
	40歳の方を対象に歯科口腔の健康増進を図ります。	【上記の詳細】 「40歳の健活講座」を実施し、9名に歯科衛生士による歯周病予防の話と個 別ブラッシング指導を実施した。参加者は熱心に聞いており、質問も出てい た。染め出しを実施したことで「磨けていないところがわかりよかった」と いう感想が聞かれ、一人ひとりに丁寧な指導ができた。		
	令和5年度の取組予定			
	歯科衛生士による小集団でのブラッシング指導を実施す る。			
P39 (1)-5	知っ得！けんこう講習の開催	【取組状況】 計画に基づき実施中	参加人数が少ないため、周知に努め る。 染め出し実習は、参加者から磨けて いない箇所がよく分かったと好評 だったため継続する。	健康増進担当
	成人を対象に歯科に関する講話及び実習を通して、生活 習慣の改善を促します。	【上記の詳細】 10月19日に実施し、8名参加した。オーラルフレイルや歯周病に関する講義 と染め出しと歯ブラシの使い方に関する実習を行った。また、口腔ケアとし て口腔体操や唾液腺マッサージを行った。		
	令和5年度の取組予定			
	来所しやすい気候である10月に開催し、参加者の増加を 図る。また、感染症対策として中止していた歯の染め出 し実習を再開し、自らの口腔ケアを可視化することで、 生活習慣の改善を促す。			
P40 (1)-6	●歯の健康に関する情報提供や意識啓発	【取組状況】 計画に基づき概ね実施中	歯の健康に関しては、自分から積極 的に情報を得ようとする意識が低い ため、引き続き歯の健康に関する情 報提供を行うことは重要である。	健康増進担当
	健康教育等でDVDやパンフレット等を用いて、歯の健康 についての情報提供を行います。	【上記の詳細】 健康長寿サポーター養成講座内でパワーポイントを使用し、正しい歯磨きの 必要性と方法、歯の健康の大切さを伝えた。また、集団健（検）診の待ち時 間にDVD（歯周病を予防しよう～健康は歯周病の予防から～）を用いて情 報提供を行い、歯の健康に関するパンフレットを設置した。健活講座では 「歯周病とからだの病気」についてパンフレットを配布した。		
	令和5年度の取組予定			
	引き続き、集団健（検）診等に来所された方や健康教育 等に参加された方に歯の健康に関する情報提供を行って いく。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P40 (1)-7	<b>親子歯磨き教室の開催</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	歯科衛生士の確保が必要。	こども笑顔担 当
	子育て中の親子（1歳から2歳）に、歯科衛生士を講師に迎え、正しい歯みがき方法を学ぶ機会を設けます。	<b>【上記の詳細】</b> 子育てひろば（6月）、子育て支援センターげんきっ子（5月）で歯科衛生士による親子歯磨き教室を実施。効果的な歯磨き方法を学ぶ機会につながった。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	子育てひろば、各支援センターで歯磨き教室が実施できるよう検討していく。			
P40 (1)-8	<b>歯科検診の実施</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	・保護者に事前に健診日を周知し、受診への姿勢は向上した。健診後、治療への進展が見られない園児もいるため、個別に声をかけ対応し、今後も歯の関心を高めていく必要がある。	みやしろ保育 園 国納保育園
	園児や保護者が歯と口に対する関心を高め、健康状態を把握します。	<b>【上記の詳細】</b> 年2回、健診を実施した。えんだよりや、保健だよりにて事前に健診日を周知した。健診後、保護者に検査結果を通知し、治療の進展が見られない園児には個別に通院を促した。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	・引き続き、年2回の検診を実施する。受診率が上がるよう、事前に検診日を保護者に周知していく。			
P40 (1)-9	<b>●歯磨き指導の実施</b>	<b>【取組状況】</b> 計画を一部変更して実施中	・保育活動中の安全な歯みがきの実施が難しいため、歯みがきは実施しないこととした。園での歯みがきは行わないが、丁寧にブラッシングする等、家庭で取り組んでもらえるよう意識を高めていく必要がある。園児に対しては、紙芝居やクイズ等で歯への関心をより高めていく。	みやしろ保育 園 国納保育園
	保育園では、3歳児から歯みがき指導を実施します。	<b>【上記の詳細】</b> 事故防止の観点から、保育中の歯みがきを行わない方針としたため、実技としての指導は未実施。園児に紙芝居や絵本等で歯の大切さを伝え、保護者には、家庭で朝夕、歯みがきを行ってもらうよう周知した。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	・歯磨き中の事故、怪我防止を踏まえた歯磨き習慣確立の検討をする。 ・引き続き、看護師による園児への歯磨き指導の他、紙芝居やクイズなどを通して歯磨きの大切さを伝える。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P40 (1)-10	<b>歯科健診の実施</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	・保護者協力のもと、通院に協力いただいているが、通院が難しい家庭に引き続き学校を通して連絡をしていく。	各小・中学校 学校教育担当
	児童生徒を対象に、歯科健診を実施します（定期と臨時として年2回）。	<b>【上記の詳細】</b> 児童生徒を対象に、歯科健診を実施した。健診後の治療状況を定期的に確認し、通院していない家庭には再度治療するよう促している。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	・引き続き、児童生徒を対象に、歯科健診を実施する。 ・健診後の治療についても引き続き指導していく。			
P40 (1)-11	<b>●学校保健委員会による歯科保健指導、歯と口の健康週間等の設定による指導の実施</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	・外部からの講師を依頼するうえで、オンラインや映像資料等を効果的に活用するなど、校内でもできるように引き続き工夫をしていく。	各小・中学校 学校教育担当
	・学校保健委員会では、歯科医による歯科保健指導を行う等、学校ごとに歯の健康教育に取り組みます。 ・歯科医や歯科衛生士による歯みがき指導を実施します。	<b>【上記の詳細】</b> 担任や養護教諭を中心に、歯磨き指導等を実施した。保健委員会の児童生徒の報告も交えた学校保健委員会の実施もできた。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	・引き続き、時間を調整し、年間指導計画に組み込み、計画的に学校保健委員会を設置することで、歯科医による歯科保健指導等、歯の健康教育に取り組む。 ・引き続き、歯科医や歯科衛生士、養護教諭、担任による歯みがき指導を実施する。			
P40 (1)-12	<b>歯科医師会との連携による成人歯科指導の実施</b>	<b>【取組状況】</b> 未実施または事業終了	・特定健診は南埼玉郡市医師会管内市町と協力して実施しているため、特定健診の検査項目に導入するのは難しい。	国保・後期担当
	特定健診等の検査項目への口腔ケアの導入について検討し、町内の歯科医師と連携した事業の実施を目指します。	<b>【上記の詳細】</b> ・検査項目の口腔ケアの導入については、過去に南埼玉郡市医師会管内市町（久喜、蓮田、白岡）と協議をし、見送りとなった経緯もあり、町内歯科医師との協議まで至らなかった。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	・口腔ケアの導入は引き続き関係機関と協議する。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P40 (1)-13	<b>特定保健指導等での歯科指導の実施</b>	<b>【取組状況】</b> 未実施または事業終了	・特定健診は南埼玉郡市医師会管内市町と協力して実施しているため、歯科指導を導入するのは難しい。	国保・後期担当
	特定健診の受診者に対する保健指導等において、歯科衛生の導入を目指します。	<b>【上記の詳細】</b> ・特定健診検査項目への口腔ケアの導入とセットで検討する項目のため、保健指導についても検討が進まなかった。		
	<b>令和5年度の取組予定</b> ・保健センターの管理栄養士、町歯科医師会と協議する。			
P40 (1)-14	<b>埼玉県後期高齢者医療制度健康長寿歯科検診の受診促進</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	・受診率向上が課題である。	国保・後期担当
	高齢者医療制度健康長寿歯科検診の受診促進に努めます。	<b>【上記の詳細】</b> ・埼玉県後期高齢者医療広域連合が75歳・80歳の被保険者に対し、歯科健診の受診を勧奨した。		
	<b>令和5年度の取組予定</b> ・引き続き実施する。	1.実施時期 令和5年7月から令和6年1月 2.対象者 1106人 3.受診者 159人（受診率 14.4%）		
P40 (1)-15	<b>●健口教室等の開催</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	申込のない回もあったので町の介護予防事業に参加していない方への個別案内を行い参加を促す。	高齢者支援担当
	自己チェックシートで対象となる方に対し、口腔機能の向上を目的とする教室を実施します。	<b>【上記の詳細】</b> 町の介護予防事業と広報9月号および、国保・後期担当による個別案内で周知を行い、1回あたり2名定員で教室を実施した。		
	<b>令和5年度の取組予定</b> 引き続き国保データベースを利用した個別案内を行い教室参加の効果が高い方への周知を検討していく。	夏コース3名・秋コース2名の参加があった。		

宮代町健康増進計画及び食育推進計画 事業実施状況調査票（令和5年度分）

（2）栄養・食生活（食育推進計画）

目標「バランスのとれた食生活を身につけ、食を楽しもう」

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P42 (2)-1	<b>ママ・パパ教室での栄養指導</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	配布資料は時間の都合上説明が簡略になってしまうため、講座終了後も配布資料を活用できるよう、講義内容を再検討する。また、クイズ等を用いて自ら考える時間を設ける。	母子保健担当
	妊婦に講話や調理実習を通じて、妊娠中の適切な食生活を促します。	【上記の詳細】 年3回、37名に実施。妊娠期の食事について講話を行った。食事のチェックリストは個人で取り組み、家族全員で食事バランスを考える機会とした。		
	令和5年度の取組予定			
	夫婦での参加を想定し、食事内容のチェック表を準備し、家族での食事改善を促していく。			
P42 (2)-2	<b>乳幼児健康診査での栄養指導</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	乳幼児期の健康課題の解決に向け、保護者が家庭で取り組むことができるよう実践性のある支援が必要。	母子保健担当
	4か月児、10か月児、1歳6か月児、3歳児健診時に発育や栄養状態の確認をし、適切な食習慣を身につけるよう促します。	【上記の詳細】 第1子の保護者に対し、乳幼児期の食生活について、フードモデル等媒体を用いて講話を行った。また、希望者には個別相談を実施し、児の食生活を聞き取りながら、保護者の困りごとや育児の状況に沿った支援を行った。		
	令和5年度の取組予定			
	5月より、すべての乳幼児健診での栄養講話を再開し、適切な食習慣の形成を促す。			
P42 (2)-3	<b>離乳食教室の開催</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	全庁的に取り組みが始まるライン申込を取り入れ、参加を促す。試食メニューは安価でできるように、季節に応じた旬の野菜を使用する。	母子保健担当
	4か月児健診を受けた方（生後10か月まで）を対象に、講話や試食を通じて離乳食のすすめ方について学べる機会を設けます。	【上記の詳細】 年6回、36名に実施。食形態をより分かりやすくするため、試食メニューを改良した。参加を促すために、24時間受付の電子申請を取り入れた。		
	令和5年度の取組予定			
	定員を10名に拡大して実施する。また、食感や大きさ等の形態をより分かりやすく伝えるため、試食メニューを改良する。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P42 (2)-4	<b>親子教室での栄養指導</b>	<b>【取組状況】</b>	子育て世代の健康意識を高める機会として、より理解の深まる支援の実施が求められる。	母子保健担当
	幼児の保護者を対象に、よりよい食習慣の形成のための講話を行います。	計画に基づき実施中		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	<b>【上記の詳細】</b>		
	5月の教室から集団での栄養講話を再開する。	2歳児の保護者にミニ講話を行った。食品の摂取状況を確認するチェックシートを用いて食生活の振り返りを行い、親子で様々な食品を摂ることを促した。また、幼児期における食生活のポイントや苦手な食材に対する調理の工夫について、講話を行った。		
P42 (2)-5	<b>●幼児食教室の開催</b>	<b>【取組状況】</b>	参加者の少なさが課題のため、参加者増に向けて、実習後保護者と子どもと一緒に試食する実施方式を検討する。	健康増進担当
	幼児の保護者を対象に、講話や調理実習を通じて幼児期の健全な食生活について学べる機会を設けます。	計画に基づき実施中		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	<b>【上記の詳細】</b>		
	感染状況を見ながら、試食の有無・定員は判断していく。献立は、保護者の食の悩みに沿ったものを引き続き立案する。	幼児期のよりよい食生活についてミニ講話を行い、調理実習を行った。参加者は1名だったが、きめ細やかに日々の食事の悩みへ応えることが出来た。		
P43 (2)-6	<b>祖父母教室での栄養指導</b>	<b>【取組状況】</b>	希望があった際は個別相談にて実施する。	母子保健担当
	祖父母が子育て中の親のよき支援者となれるよう、乳幼児の食に関する正しい情報を提供します。	未実施または事業終了		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	<b>【上記の詳細】</b>		
	教室形式での支援ではなく、個別相談にて支援する。	教室形式から個別相談に切り替えたが、祖父母からの希望はなかった。		

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P43 (2)-7	<b>親子料理教室の開催</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	感染対策を講じつつ、食への関心を深める機会となるような事業運営が求められる。	健康増進担当
	小学生及びその保護者を対象に、講話や調理実習を通じてよりよい食生活の実践や食への関心を高める機会とします。	<b>【上記の詳細】</b> 8月に食生活改善推進員協議会委託事業として開催し、小学生の親子6組が参加した。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	食品ロスに関するクイズを用いて講話を行い、献立4品について調理実習を行った。調理台1台につき親子1組とスタッフ1名が実習を行い、感染対策を講じた。親子で調理工程を楽しみながら、家庭での実践を促す内容とした。		
	実習形式を基本とし、定員や教室内での喫食の実施について検討し、より安全に、より多くの町民に啓発できる事業とする。			
P43 (2)-8	<b>●知っ得！けんこう講習での栄養指導</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	町の重点課題でもある野菜の摂取量増加促進を新しいテーマとして設ける。	健康増進担当
	成人を対象に、講話や調理実習を通じて栄養・食生活に関する知識の普及や、生活習慣病の予防を促します。	<b>【上記の詳細】</b> 年3回、29名。栄養計算、災害時の食生活、コレステロールをテーマに実施した。防災とコレステロールの回では、調理実習を再開し、調理や試食を通じた指導を行った。栄養計算では、廃棄率に関する食品ロスについても講話を行い、食育の視点を取り入れた。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	調理実習を再開する。また、防災をテーマとした栄養講座の開催や、食品ロス削減の視点を取り入れ、参加者の多様な生活習慣に働きかける。			
P43 (2)-9	<b>骨粗しょう症検診での栄養指導</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	講話や展示媒体にて指導及び情報提供を行う。展示媒体の内容は、型紙以外にもフードモデル等を用いてより理解の深まるよう改善する。	健康増進担当
	骨粗しょう症検診を受けた方に、講話や試食の提供により骨粗しょう症予防に向けた食生活の改善を促します。	<b>【上記の詳細】</b> 骨粗しょう症検診受診者の241名に食生活を中心とした生活習慣の講話を実施した。受診者の動線にレシピや食品型紙を配置し食生活に関する情報提供を行った。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	指導媒体としての試食再開を検討するが、難しい場合はレシピやフードモデルを展示することで、視覚的に訴えることで改善を促す。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P43 (2)-10	<b>貯骨（ちょこっ）とクッキング！の開催</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	参加者を増やすため、検診当日の周知を強化する。講義内容として、自ら考える機会となるクイズ形式は引き続き取り入れる。	健康増進担当
	骨粗しょう症検診を受けた方に、講話や調理実習を通じて骨粗しょう症予防に向けた食生活の改善を促します。	<b>【上記の詳細】</b> 9名参加。調理実習を行い、調理や試食を通じた指導を行った。講義ではクイズ形式など自ら考える内容を取り入れた。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	実際の調理を通じた指導を行うことで、食生活改善を促すための調理実習の再開を検討する。			
P43 (2)-11	<b>栄養相談の実施</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	来所による面談やオンライン、電話といった様々な相談方法を設け、ニーズに応じた手法で相談に応じる。	健康増進担当
	食事に関する相談を行い、子どもから大人までよりよい食生活を促します。	<b>【上記の詳細】</b> 乳幼児46名、成人10名に栄養相談を実施した。相談方法は、来所での個別相談または電話にて行った。参加したきっかけとしては、保健センターガイドや特定保健指導参加で知った等があった。また、オンラインでの相談は、広報やホームページ、チラシ等で周知したが、利用の希望はなかった。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	保健センター事業参加者等へ向けて、本事業について積極的に周知を行い、希望者には適切な支援を行う。			
P43 (2)-12	<b>健康レシピの普及</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	より良い食生活の普及に向け、特に若い世代の悩みに多い「献立作成」や「バランスの良い食事」といった課題解決に向けた支援が必要である。また、健康課題として野菜の摂取不足が挙げられており、レシピを通じた啓発は重要である。	健康増進担当
	ホームページや窓口で、健康づくりのためのレシピを提供します。	<b>【上記の詳細】</b> 野菜摂取量の増加や減塩の取組の啓発として、「みやしろ健康レシピ」と称し、町ホームページに21品を新規に掲載した。紙媒体を保健センター、役場、新しい村、図書館、スーパー等に設置した他、所内事業来所者に配布した。また、産業観光課と連携して宮代産食材を用いたレシピを4品考案し、動画を制作して広く周知した。さらに、「こどもクッキング」と称し、親子向けレシピを掲載したホームページ記事を公開した。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	親子向けレシピを掲載するホームページ「こどもクッキング」を充実させる。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P43 (2)-13	● <b>栄養・食生活、食育に関する情報提供や意識啓発</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	町の健康課題の解決に向けた情報提供を行うことが必要である。	健康増進担当
	集団健診時や食育月間時に展示やリーフレットを配布するとともに、随時広報やホームページ等で食に関する情報提供を行います。	【上記の詳細】 食育月間である6月に、図書館で食に関する媒体を展示した。		
	令和5年度の取組予定	6月～7月に「健幸レシピフォトコンテスト」を開催し、54作品の応募があった。10月に受賞結果を公表し、作品を通じて市民が取り組む食の健康づくりを紹介した。		
	健康指標に定めるバランスの良い食生活の普及や、減塩の取組を啓発する媒体を作成し、所内外に展示し情報提供する。また、フォトコンテストを通じて、市民の実践する取組を紹介しながらより良い食生活を啓発する。	10月には集団健診の実施に合わせ、飲料に含まれる糖分を示した媒体を掲示し、受診者により良い食生活を促す機会とした。		
P43 (2)-14	● <b>特定保健指導「みやしろ健康会」での栄養指導</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	事業への参加を促し、対象者の疾病リスクの改善を図る。	健康増進担当 国保・後期担当
	特定健診を受診し、メタボリックシンドローム予備群または基準該当となった方に、生活習慣の改善を促します。	【上記の詳細】 特定保健指導対象者に、栄養講座や個別相談、食事記録票を用いた助言により食生活の改善を支援した。栄養講座では調理実習を再開し、五感を通じたより理解の深まる指導に努めた。		
	令和5年度の取組予定			
	感染防止策を講じた上で、調理実習といった実践性のある事業運営を検討し、理解の深まる支援に努める。			
P43 (2)-15	<b>血糖コントロール教室の開催</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	調理実習の内容は、引き続き講義内容を復習できるような献立とし、家庭での実践を促す。	健康増進担当 国保・後期担当
	健康診断等で糖代謝異常の方に、糖尿病の一次予防・重症化予防に向けた食生活の改善を促します。	【上記の詳細】 昨年度から指導内容や配布資料の見直しを行った。3日間コースの最終日に調理実習を実施し、9名が参加した。実習前に講義を行い、調理の工夫に関する内容を実習した。個別アドバイスを参加者全員に行い、取組の様子を聞き改善を促した。		
	令和5年度の取組予定			
	指導内容や配布資料を見直し、食事改善を促す個別アドバイスの時間を引き続き設けていく。感染状況を見ながら、調理実習を再開し、家庭での実践的な取組を促す。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P43 (2)-16	<b>食の安心サロンの開催</b>	<b>【取組状況】</b>	埼玉県の出前講座などを活用し、子育てひろば、各支援センターで食育講座が実施できるよう検討していく。	こども笑顔担当
		今後、計画に基づき実施予定		
	子育て中の母親に、子育て世代を対象とした食の安全・安心に対する理解を深めます。	<b>【上記の詳細】</b>		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	令和5年度未実施。令和6年度実施できるよう検討していく。		
	子育てひろば、各支援センターで食育講座が実施できるよう検討していく。			
P44 (2)-17	<b>アレルギー食への対応</b>	<b>【取組状況】</b>	・今後も引き続き、家庭と連携を深め、情報交換を行いながら、日々誤食予防に努める必要がある。	みやしろ保育園 国納保育園
		計画に基づき実施中		
	保護者がアレルゲンを確認できるよう事前に献立を配布するとともに、給食室を担当の保育士でチェックするなど配慮します。	<b>【上記の詳細】</b>		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	園児のアレルギー状況を把握するため、年度初めに受診をし、アレルギーの状況を把握した上で食事を提供した。毎月、給食献立表をもとにアレルギー食材のチェックを家庭と行ったり、食事の提供方法を工夫したりする等、誤食を防ぐよう努めた。また誤食時の緊急対応の確認を行った。		
	・引き続き、家庭と連携を図り、献立表によるアレルゲンの確認や家庭との情報共有を行う。			
P44 (2)-18	<b>菜園活動の実施</b>	<b>【取組状況】</b>	・引き続き、子どもたちの身近な場所で年齢に応じた菜園活動を行い、農作物や食に興味、関心を深めていく。また、給食室と連携を図り、採りたての野菜を味わえるようにしていく。	みやしろ保育園 国納保育園
		計画に基づき概ね実施中		
	年長・年中児を対象に、農作物や食物に関心を持ち、食材の色・形などを知り、視覚・聴覚・嗅覚・触覚・味覚の五感を養うことを目的として実施します。	<b>【上記の詳細】</b>		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	年長、年中児、それぞれ興味のある植物や季節の野菜を取り入れ、花壇で菜園活動を行う。毎日、水あげをし、生長の様子を観察する。野菜を収穫したり、食したりする中で、食への関心や意欲に繋がった様子が見られる。また		
	・引き続き、子どもたちの身近な場所で年齢に応じた菜園活動を行い、農作物や食物に興味、関心を深める。	苦手な野菜も口にしている園児が見られた。		

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P44 (2)-19	●簡単な調理実習による食育体験学習の実施	【取組状況】 計画に基づき概ね実施中	今後も年間食育計画を作成し、年齢に応じたクッキング体験や食事の大切さを伝えていく必要がある。	みやしろ保育園 国納保育園
	年長児を対象に、3色食品群をクイズ形式で学び、野菜や果物の栄養を知り、簡単な調理実習を行います。	【上記の詳細】 年長児を対象に季節や行事に合わせて、簡単な調理実習を実施した。また、食に関するマナーや栄養素について、食事の大切さを紙芝居や食育教室で伝え、食に関心を向けることができた。		
	令和5年度の取組予定 ・年間食育計画に沿って、クッキング体験や3色食品群の食べ物、食事のマナー、食事の大切さについて学んでいく。			
P44 (2)-20	学校給食運営審議会、学校給食研究委員会による学校給食事業評価の実施	【取組状況】 計画に基づき実施中	今まで以上に安心安全な給食運営が求められているので、各校の環境に合わせた対策が求められます。	教育総務担当
	学校給食運営審議会（年2回）、学校給食研究委員会（年6回）を開催し、児童生徒の喫食状況や献立に関する意見交換等を行います。	【上記の詳細】 安全でおいしい給食を実施するために、献立等について話し合う学校給食研究委員会を計6回開催しました。		
	令和5年度の取組予定 安全でおいしい給食を実施するため、学校給食運営審議会と学校給食研究委員会を引き続き開催します。	また、給食の計画や実施内容など、給食に関して客観的な立場から審議する学校給食運営審議会を1回開催しました。		
P44 (2)-21	学校給食への地場産野菜の活用	【取組状況】 計画に基づき実施中	地場産野菜は安定的な供給が難しい面があるが、継続した活用に努めていく予定です。	教育総務担当
	学校給食に宮代産の野菜を利用するように努めます。	【上記の詳細】 学校給食では、地産地消の推進と児童生徒の郷土理解を深めるため、地元産の食材の活用を推進し、令和5年度には米類約24.7トン、野菜等約12.0トン、合わせて35品目、約36.7トンを使用しました。		
	令和5年度の取組予定 引き続き栄養教諭や給食センターとの連携を深めて地場産野菜の活用した給食提供を予定しています。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P44 (2)-22	<b>アレルギー食への対応</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	教員全体の共通理解をはかり、保護者との面談までに不明点などを明らかに出来るよう取り組んでいます。	教育総務担当
	各学校ごとにアレルギー対応会議を開催し、アレルギー食への対応を図ります。	【上記の詳細】 年に1回、保護者との面談後に栄養教諭と学校職員でアレルギー対象の児童・生徒について会議を開催しました。新入生はもちろん、アレルギー食が変更になった児童・生徒、転入者等もあわせて確認をしています。		
	令和5年度の取組予定			
	引き続き取組予定です。新たなアレルギー対応が必要な場合には栄養教諭や養護教諭とも共通理解を図り、マニュアルの改訂等の取り組みを行います。			
P44 (2)-23	<b>●栄養教諭による食育授業の実施</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	学校の学習期間の変更等に合わせて柔軟な取り組みが求められます。	各小・中学校
	宮代町立小・中学校において、望ましい食習慣を身につけることや、食に対する理解・関心を深めることを目的に、年1回学校及びクラスごとに実施します。	【上記の詳細】 各学年に合わせた指導を栄養教諭等が行い、食に関する知識を深め、正しい理解を促進しました。また、家庭科の献立作成の授業に参加するなど学校の学習状況に合わせた対応を行いました。		
	令和5年度の取組予定			
	引き続き取組予定です。年度末には事業評価等で授業の評価を各学校の担当教員に依頼して食育授業の向上を図ります。			
P44 (2)-24	<b>食品ロスへの取り組みの推進（喫食率の把握、子ども環境会議の実施）</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	給食の喫食率は学校の行事や、メニューによって変動することがあります。児童・生徒たちに馴染みのない郷土料理等のメニューは、味付けの工夫で食べやすくするなど日々改善に努めています。	各小・中学校
	給食を残さず食べられるように、調理員による講話を聴く機会を設けるとともに、喫食率を把握し、子ども環境会議を実施（食品ロスを給食から考え、無駄をなくす）し、食品ロスを削減するよう努めます。	【上記の詳細】 学校給食研究会で栄養教諭より喫食率を報告。それを受けて喫食率を上げるための取り組みを各校発表、共有をしています。子ども環境会議での取り組みは令和5年度はありません。		
	令和5年度の取組予定			
	引き続き取組予定です。なお、子ども環境会議での実施については予定していません。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P45 (2)-25	<b>介護予防教室での栄養講座の実施</b>	<b>【取組状況】</b>	高齢期の食事の考え方について学ぶ 回があるが低栄養にならないように 日々気を付けて生活できるような講 義を検討していく。	高齢者支援担 当
		計画に基づき実施中		
		<b>【上記の詳細】</b>		
	介護予防教室では、介護予防体操、口腔・栄養、認知症 予防等に関する講座を実施します。	時期をずらして年6回募集することで、参加できる頻度を増やした。栄養の 講座では、受講生の中にはたんぱく質が足りていないことを実感される方も いた。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	感染予防に留意しつつ新規参加者を増やし介護予防を地 域に広めていく。			
P45 (2)-26	<b>給食配食サービスの実施</b>	<b>【取組状況】</b>	栄養バランスが崩れた食事を届け、 安否確認や見守りを行うことで、本 人や家族の安心、安全につながる サービス提供を実施したい。	高齢者支援担 当
		計画に基づき実施中		
		<b>【上記の詳細】</b>		
	自分で食事の準備ができない一人暮らし高齢者等の自宅 へ週1から3回、夕食を宅配し、食生活の改善や見守り を図ります。	必要な人が配食サービスの利用ができるよう、窓口や問い合わせを受けた 際、聞き取りを行い、制度の趣旨の説明を行った。またケアマネジャーなど 介護従事者向けに連絡会で制度の説明を周知した。週3回を限度に夕食を対 面でお渡しし、見守りを行った。安否確認ができない場合は、緊急連絡先に 連絡を入れるなど必要な対応を行った。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	栄養バランスが崩れた食事を届けるだけでなく、安否確 認や見守りを行うことで本人や家族の安心、安全につな がるサービス提供を実施したい。			
P45 (2)-27	<b>食と農の研究会の開催</b>	<b>【取組状況】</b>		農業振興担当
		<b>【上記の詳細】</b>		
	「食と農」をつなぐ幅広い取り組みを展開する活動の促 進を図ります。			
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	事業終了			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P45 (2)-28	<b>市民農園の普及・活用促進</b>	【取組状況】 計画に基づき概ね実施中		農業振興担当
	農業者を講師とした勉強会の開催等により、市民農園の普及及び活用の促進を図ります。	【上記の詳細】 町内農家を講師として招き、勉強会を実施した。		
	令和5年度の取組予定			
	・町内の農家を講師に招いて勉強会を実施する。 ・新しい村の農業スタッフにアドバイスを聞ける機会を設ける。			
P45 (2)-29	<b>●地産地消活動の推進</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中		農業振興担当
	新しい村で予約販売をしている地場野菜を使用した弁当「村弁」の販売促進、新メニューの開発、地場野菜の生ジュースの販売等、地場野菜の消費拡大に努めます。	【上記の詳細】 森のカフェの人気メニュー、宮代産のブルーベリー、いちごを使ったパフェ、ベジ氷、ランチプレートをリニューアルし、販売した。		
	令和5年度の取組予定			
	・引き続き、季節ごとの新鮮な農産物を活用した新たな新商品の考案や販売を行う。			
P45 (2)-30	<b>郷土料理・紫農産物のレシピ冊子の活用</b>	【取組状況】 計画に基づき概ね実施中	・残部が少ない	農業振興担当
	メニュー10品（郷土料理、紫色の農産物）を掲載したレシピ集の活用に努めます。	【上記の詳細】 ・レシピの希望者に対し、レシピ冊子の配布を行った。		
	令和5年度の取組予定			
	・引き続き、レシピ冊子の配布を行う。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P45 (2)-31	<b>郷土料理などの料理教室の開催</b>	【取組状況】 計画を一部変更して実施中		農業振興担当
	継続して郷土料理などの料理教室を開催します。	【上記の詳細】 ・保健センターと連携した宮代産野菜を使ったレシピ動画4本、新しい村と連携したレシピ動画1本を作成・公開し、公開にあわせてSNSでの配信を行い、新しい村や公共施設でレシピ配布を行った。		
	令和5年度の取組予定 ・動画のシリーズが定着し、視聴数も伸びていることから、引き続きレシピ配布と動画作成を行う。			
P45 (2)-32	<b>マルシェ、6次化推進イベントの開催</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	年に2回ミヤシロまーぶるマルシェを開催し、PRに努める予定。	農業振興担当 商工観光担当
	事業者や創業の意思を持つ方々を集めた宮代マルシェ（定期市）の開催や6次化推進のための働きかけをします。	【上記の詳細】 9月の無印良品主催の「つながる市」では、新しい村のハーブや森の市場結んで取り扱っている加工品などをPRした。11月に「ミヤシロまーぶるマルシェ」を、無印良品の軒下スペースで開催した。メイドインみやしろ推奨品登録事業者と3ピズ卒業生が出店し、メイドインみやしろ推奨品などの販売や、ワークショップを実施した。		
	令和5年度の取組予定 引き続き、実行委員会と連携し、11月ごろに6次化PRイベントを実施する。			
P45 (2)-33	<b>●野菜収穫体験の開催</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	引き続き、野菜収穫体験を実施する。 さつまいも掘りは秋、ブルーベリー摘み取りは7、8月に実施予定。 ハーブの摘み取りやジャガイモ掘りなども開催予定。	農業振興担当 商工観光担当
	市民を対象に芋ほりやブルーベリー摘み等の収穫体験を開催します。	【上記の詳細】 じゃがいも掘り(6月)、ブルーベリー摘み取り(7・8月)、さつまいも掘り(10・11月)に開催した。		
	令和5年度の取組予定 引き続き、野菜収穫体験を実施する。 6月、さつまいも掘りは12月、ブルーベリー摘み取りは7、8月に実施予定。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P45 (2)-34	農のあるまちづくり講座（料理教室、ハーブ講座等）の開催 村の集会所にて地場野菜を活用した料理教室を実施します。 令和5年度の取組予定 引き続き料理教室やハーブ講座を開催する。 料理教室はイタリア料理講座以外にも、味噌や野菜を使った教室も開催予定。	【取組状況】	農業体験や料理付きの絵本読み聞かせ講座への親子参加が増加していることを受け、親子料理教室を開催する予定。	農業振興担当 商工観光担当
		計画に基づき実施中		
		【上記の詳細】		
		料理教室では家庭でも再現しやすい料理の講座や、イタリア料理講座やゲーピングボード作りなどを開催。 ハーブ講座では生花プレスレット作りや、ラベンダー蒸留会なども行った。		
P45 (2)-35	特産品の普及 地場野菜や地場野菜を活用したメニュー、ほっつけ米、農産加工品の普及に努めます。 令和5年度の取組予定 ・引き続き季節ごとの新鮮な農産物を活用した新商品の考案や販売を行う。	【取組状況】		農業振興担当 商工観光担当
		計画に基づき概ね実施中		
		【上記の詳細】		
		新しい村では、宮代産特別栽培米を原料とした日本酒やパックライスなど、プライベート商品の開発・販売を行った。森のカフェにおいては、ランチプレートやパフェ、ベジ氷など定番商品のリニューアルを行った。		
P45 (2)-36	ほっつけ稲作体験の実施 ほっつけを使って田植えや稲刈りを体験する講座を実施します。 令和5年度の取組予定 引き続き、田植え・稲刈り体験を開催し、体験を通して職の大切さを伝えていきたい。	【取組状況】	引き続き、田植え・稲刈り体験を開催し、体験を通じて食の大切さを伝えていきたい。	農業振興担当 商工観光担当
		計画に基づき実施中		
		【上記の詳細】		
		6月には田植え体験を、9月には稲刈り体験を開催した。町外・県外からの参加者も多かった。食卓に並ぶまでの流れを体験することで、お米ができるまでの過程を学び、日常的に食べているお米の大切さを学んだ。		

宮代町健康増進計画及び食育推進計画 事業実施状況調査票（令和5年度分）

（3）身体活動・運動 目標「自分に合った運動を続けよう」

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P47 (3)-1	<b>知っ得！けんこう講習の開催</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	単発の講習のため、講習後の運動習慣形成に向けて配布資料以外に100歳体操の案内等を行う。	健康増進担当
	成人を対象に、運動の技術を習得する機会を設けます。	【上記の詳細】 年2回38名に実施。夏バテ予防と正月太り解消をテーマとし、健康運動指導士による運動実技を行った。自宅での取組を促すために、資料の配布を行った。		
	令和5年度の取組予定 引き続き年2回の実施とし、運動習慣形成を促していく。また、指導テーマを開催時期と関連をもたせることにより、より多くの方の参加を促す。さらに、配布資料は自宅での取組を促すツールとして引き続き活用していく。			
P47 (3)-2	<b>貯骨（ちょこっ）とエクサ！の開催</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	参加しやすい環境づくりとして、引き続き一時保育を設ける。継続支援の一環として、100歳体操の案内や自主グループの発足及び参加を促す。	健康増進担当
	骨粗しょう症検診を受けた方に、骨粗しょう症予防に向けた運動習慣及び技術を習得する機会を設けます。	【上記の詳細】 5日間×2コース、延べ123名に実施。骨粗しょう症予防の各種運動を実施した。両コースとも自主グループに発展し、教室終了後も継続した活動につながった。		
	令和5年度の取組予定 定員は20名に拡大する。また、一時保育を導入することで40代の参加を増やし、運動習慣の形成及び骨粗しょう症予防の支援を行う。			
P47 (3)-3	<b>●ウォーキング教室の開催</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	生活習慣の改善には早期の介入が重要であり、若い世代の参加が得られやすい実施方法を検討し、身体活動量の増加を促す必要がある。	健康増進担当
	町内のウォーキングコース等を活用し、正しい歩き方や無理なく続けられるウォーキング等の講話と実習を行います。	【上記の詳細】 9月にぐるる宮代にて年長児の親子を対象に教室を実施した。休日開催により若い世代の参加を促し、8組の参加が得られた。また、11月には一般町民を対象にぐるる宮代にて20名が参加した。いずれの教室も、講義や実習を通じて正しい歩き方のポイントや簡単なトレーニングを行い、日頃の取組に活かせる内容とした。		
	令和5年度の取組予定 様々な世代の参加が得られるよう休日開催や会場を検討し、正しい歩き方や無理なく続けられるウォーキングを促す実践的な教室を開催する。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P47 (3)-4	●運動教室の開催	【取組状況】 計画に基づき実施中	若い世代が運動を身近に感じ、自身の健康づくりを振り返るきっかけとなった。 教室終了後、これまでよりも運動を継続することにつながると良い。	健康増進担当
	若い世代を対象とした運動教室を開催します。	【上記の詳細】 対象者を18歳～49歳の若い世代とし、子育て中の方も参加しやすいよう託児付きで実施した。5日間コースで、延べ59名が参加した。		
	令和5年度の取組予定			
	引き続き、若い世代に対して運動の機会や自らの健康づくりを振り返るきっかけづくりとして開催する(9月～10月)。			
P47 (3)-5	ロコモティブシンドローム(運動器症候群)の啓発	【取組状況】 計画に基づき実施中	引き続き各講習で啓発を行う。	健康増進担当
	歩行機能を維持するため、健康教育でロコモティブシンドロームの啓発を行います。	【上記の詳細】 健康長寿サポーター養成講習を29名に実施。運動がテーマの知っ得!けんこう講習では、講習中の講話を通して参加者へ啓発を行った。		
	令和5年度の取組予定			
	引き続き、健康長寿サポーター養成講習や各種運動教室にて、ロコモティブシンドロームの啓発に努める。			
P47 (3)-6	運動と健康に関する情報提供や意識啓発	【取組状況】 計画に基づき実施中	様々な世代が取り組みやすい運動の取組支援や情報提供が必要である。	健康増進担当
	広報、ホームページ、パンフレット等を用いて、運動と健康に関する情報提供や意識の啓発を行います。	【上記の詳細】 第5次総合計画前期実行計画に基づき、6月～9月に「お家でFit!運動オンデマンドレッスン」を実施した。117名が参加し、在宅で運動の取組を促した。		
	令和5年度の取組予定			
	「お家でFit!運動オンデマンドレッスン」では、手軽に取り組むことのできる短編動画を導入し、動画本数を充実させることで、多くの町民に運動による健康づくりをすすめる。 また、秋に町内6か所を巡る「健康ワードラリー」を開催し、420名から応募を得た。応募は電子申請を導入し、気軽に参加ができるよう工夫した。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P48 (3)-7	●特定保健指導「みやしろ健康会」での運動指導	【取組状況】	プログラムは、参加者の体調に合わせて実施する。引き続き運動講師からも個別に声かけを積極的に行い、現状把握に努めるとともにアドバイスを行っていく。また、参加希望のない者に対しても、積極的に参加を促し生活習慣病の改善を図る。	健康増進担当 国保・後期担当
	特定健診を受診し、メタボリックシンドローム予備群または基準該当となった方に、生活習慣の改善を促します。	計画に基づき実施中		
	令和5年度の取組予定	【上記の詳細】		
	運動の記録票や声掛けを通じて、自宅での運動を呼び掛けていくことに加え、個別面談や体重シートの確認等により運動習慣の形成を促していく。実施プログラムは、適宜参加者の取組の様子や体調等に合わせた内容で実施する。	特定保健指導参加者で参加を希望した16名へ、全19回実施。個別アドバイスや記録表の確認を行い、参加継続を促した。また、欠席者へ電話勧奨を行った。プログラム内容は、配布資料に沿って行い、個人の体力に合わせた負荷のかけ方等を伝えた。		
P48 (3)-8	血糖コントロール教室での運動指導	【取組状況】	運動をテーマとした回は、1日のみの実施のため、自宅での取組を促すカレンダーは継続して使用する。また、運動に関するパンフレット等の配布を検討する。	健康増進担当 国保・後期担当
	健康診断等で糖代謝異常の方に、糖尿病の一次予防・重症化予防に向けた運動習慣の形成を促します。	計画に基づき実施中		
	令和5年度の取組予定	【上記の詳細】		
	プログラムの内容は、再度検討し運動習慣の形成を促すよう努める。	3日間コースの2日目に9名へ実施。糖代謝の改善を目指すための有酸素運動やマット運動を実施した。今後の継続への手助けとして、100歳体操の案内を行った。		
P48 (3)-9	●みやしろ健康マイレージ事業における運動習慣の定着促進	【取組状況】	新アプリによる参加者の確保及び自主的な取組を促進することが重要である。	健康増進担当 国保・後期担当
	18歳以上の町民に、運動習慣を定着させ、身体活動量の増加を促します。	計画に基づき実施中		
	令和5年度の取組予定	【上記の詳細】		
	健康マイレージから移行する新たな健康増進事業について、県と連携し、周知や移行支援を確実に行う。	令和6年度より事業の母体が新たなアプリに移行することに伴い、広報やホームページ、チラシ等により周知を図った。また、新アプリリリース後、操作講習会や窓口を通じて移行支援を行った。「健脚チャレンジ」には43名が参加し、歩行速度等の体力測定項目が優位に改善した。		

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P48 (3)-10	<b>介護予防教室の開催</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	国保データベースの活用によりが新規参加者が増えてきたがまだデータの活用が不十分で参加してもらいたい層に届いていないと思われる。新規参加した方の継続ができるように引き続き支援していく。	高齢者支援担当
	・65歳以上の方に、運動の楽しさと大切さを学ぶ機会を設けます。 ・栄養と口腔機能向上、認知症予防について学ぶ機会を設けます。	【上記の詳細】 国保データベースを利用した個別案内を年4回行った。205名に案内を行い20名が参加した。参加者の2割は継続の申込をした。		
	令和5年度の取組予定			
	国保データベースを利用した個別案内や最終回での申し込み方法周知を検討し、新規参加者を増やし、新規参加者の継続を目指す。			
P48 (3)-11	<b>地域交流サロンでの体操の機会づくり支援</b>	【取組状況】 計画に基づき概ね実施中	引き続きサロンの訪問を継続していく。再開したサロンの代表者が開催に当たりの課題等を共有できるような支援を検討していく。	高齢者支援担当
	各地域交流サロンにおいて、体操や茶話会などの活動をとおり、健康維持や地域交流を図ります。	【上記の詳細】 広報みやしろでミニ特集を毎月行うために12団体のサロンを訪問し、サロン団体の活動PRを行った。		
	令和5年度の取組予定			
	新型コロナウイルスがほぼ収束したので、積極的にサロンを訪問したい。また、休止中のサロンにも声掛けを行っていききたい。			
P48 (3)-12	<b>出前講座の実施</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	前年度よりも出前講座の実施回数が減少しているので受講しやすい環境、PRを検討していく。	高齢者支援担当
	・町内在住・在勤の10人以上の団体に対し、介護予防（体操・口腔・栄養）について学ぶ機会を提供します。 ・定期開催の地域交流サロン等で講座を行うことで、知識の定着を図ります。	【上記の詳細】 フレイル対策のミニ講座を7回実施した。		
	令和5年度の取組予定			
	引き続きフレイル対策のミニ講座（20分～30分）を実施し介護予防（体操・口腔・栄養）について学ぶ機会を提供していく。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P48 (3)-13	<b>スポーツ・レクリエーション大会の開催</b>	<b>【取組状況】</b>	大会の実施を委託している事務局の高齢化が進んでいる。	高齢者支援担当
	高齢者向けのスポーツやレクリエーションの大会を開催します。	計画に基づき実施中		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	<b>【上記の詳細】</b>		
	7月に町民親睦輪投げ大会を実施予定。グラウンドゴルフ大会については検討中。コロナ後の高齢者にとっての生きがいや健康づくり及び交流の場となるスポーツ及びレクリエーションの開催方法を検討していく。	町民親睦輪投げ大会を7/5(水)に実施し、156人が参加した。 グラウンド・ゴルフ大会を11/15(水)に実施し、106人が参加した。		
P48 (3)-14	<b>プラザサポーターの養成・活動促進</b>	<b>【取組状況】</b>	プラザサポーター養成講座を12名受講し9名が修了した。受講者が全員修了できるようにフォローしていく。	高齢者支援担当
	地域での介護予防活動において、講師として介護予防の指導ができる人材を育成します。	計画に基づき実施中		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	<b>【上記の詳細】</b>		
	受講生が参加しやすいよう引き続き地区の集会所で養成講座を実施していき受講生が地域で活動を開始できるよう支援していく。	東集会所で5月～1月にかけてプラザサポーター養成講座を全16回のコースで実施し、9名が修了した。 修了者向けのプログラムとして、9月～11月にかけてプラザサポーター発展講座を全6回のコースで実施し、5名が修了した。		
P48 (3)-15	<b>みやしろ大学におけるウォーキングの実施</b>	<b>【取組状況】</b>	事業の性質上、多数の高齢者が集まるため、入念な感染症対策が求められる。	生涯学習・スポーツ振興担当
	受講者の交流や健康増進を目的としたウォーキングを、年間講義の一つとして実施します。	未実施または事業終了		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	<b>【上記の詳細】</b>		
	ウォーキングについては休止。ただし、みやしろ大学内のクラブ活動「歩け歩けクラブ」の活動は再開した。	ウォーキングについては休止。ただし、みやしろ大学内のクラブ活動「歩け歩けクラブ」の活動は再開した。		

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P48 (3)-16	<b>公民館の利用促進</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	平日の日中に利用する団体が多いため、同時間帯を希望する団体の重複があった場合、団体間の利用調整が難しい。	生涯学習・スポーツ振興担当
	卓球、社交ダンス、ヨガ、踊り等による健康増進活動を促進します。	【上記の詳細】		
	令和5年度の取組予定	町内公民館（和戸公民館、百間公民館、川端公民館）において、卓球、社交ダンス、ヨガ、踊り等の団体が活動し、団体の交流を深めるとともに、健康増進につながった。		
	引き続き、多くの団体が活動できるよう公民館の利用調整を図っていく。			
P49 (3)-17	<b>「あそびと運動 トライ」「あそびと運動 チャレンジ」の開催</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	内容の見直しにより参加者が増加したが、指導者であるスポーツ推進員の減員による実施体制に課題がある。 新年度においては、多種にわたる種目を体験できる内容に見直しを図っていく。	生涯学習・スポーツ振興担当
	・町内の小学1・2年生を対象とし、体を動かすことの楽しさを知ってもらう機会を設けます。	【上記の詳細】		
	・町内の小学3・4年生を対象とし、様々なスポーツを体験することで自分に合ったスポーツに出会う機会を設けます。	小学校の学年を分けての開催から、全学年を対象としてニュースポーツを中心とした体験内容に見直しを行い、下半期からの開催とした。児童の運動機会を設けることで、健康増進につながった。		
	令和5年度の取組予定			
	秋以降の講座開始を見据え、企画のリニューアルを検討する。			
P49 (3)-18	<b>スポーツ少年団活動の促進</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	・単位団数及び団員数が減少している。 ・体験会の実施や広報の取組等が必要である。	生涯学習・スポーツ振興担当
	スポーツ少年団を対象として、心身ともに健やかな人間形成を促すことを目的として実施します。	【上記の詳細】		
	令和5年度の取組予定	・「少年少女スポーツフェスティバル」、「スポーツ少年団ロードレース大会」を実施し、単位団や団員同士の親睦を深めるとともに、各種体験会を通して新規入団者の確保を図った。		
	・イベント開催等により単位段数や団員同士の親睦を深めるとともに、各種体験会を通して新規入団者の確保を図る。	・スポーツ少年団だよりや学校へのチラシ配布を活用し、活動内容の周知や団員募集を実施した。		
	・スポーツ少年団だよりや学校へのチラシ配布を活用し、活動内容の周知や団員募集を実施する。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P49 (3)-19	<b>町民団体等によるウォーキング活動の促進</b>	【取組状況】 未実施または事業終了	ファミリーハイキングの委託先であったレクリエーション協会が令和5年3月末で廃止となった。	生涯学習・スポーツ振興担当
	健康づくり支援のため、町民を対象として、ファミリーハイキングなどを実施します。	【上記の詳細】		
	令和5年度の取組予定			
	今後の事業継続等に向けた協議を行う。			
P49 (3)-20	<b>●町民体育祭、町民スポーツ大会、宮代町綱引き大会の開催</b>	【取組状況】 計画を一部変更して実施中	・経年的に各大会の参加者人数が減少している。 ・大会運営役員の高齢化が進み、後継者の育成が必要である。	生涯学習・スポーツ振興担当
	町民の健康づくりと競技力の向上のため、町内在住・在学・在勤者に対するイベントを企画します。	【上記の詳細】		
	令和5年度の取組予定	町民体育祭は、令和4年度から町民スポーツフェスティバルに開催形式を変更して実施。町民スポーツ大会は、各競技団体にて大会運営を実施。綱引大会は、委託先のレクリエーション協会の解散により事業廃止。		
	年齢や障がいの有無にかかわらず、町民の健康増進と体力の向上を図る機会の創出を目指したイベントの実施。			
P49 (3)-21	<b>スポーツフィールドの開催</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	参加者が固定化しており、新規の参加者を獲得できていない。 定員に満たない回が多い。 指導を行うスポーツ推進委員の参加減、高齢化。	生涯学習・スポーツ振興担当
	小学4年生以上（小学生は保護者同伴なら参加可）を対象として、日頃の運動不足を解消し、スポーツに親しむ機会を提供します。	【上記の詳細】		
	令和5年度の取組予定	人数が集まらないなどの関係から、実働は下半期からとなった。毎月1回、埼葛地区で生まれた「さいかつぼーる」を中心に、モルックやミニテニスなどのニュースポーツの2本立てで行い、参加者の健康増進につながった。		
	新規種目を導入するなど、参加者を増やす試みを行う。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P49 (3)-22	<b>スポーツ推進委員活動の促進</b>	<b>【取組状況】</b> 計画を一部変更して実施中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進委員の定員割、高齢化。</li> <li>・既存事業を整理し、効果的なイベント実施ができるように、会場確保等の支援を行っていく。</li> </ul>	生涯学習・スポーツ振興担当
	町民の健康づくりや体力づくりがサポートできるように、スポーツ推進委員が各種研修等に積極的に参加できるような支援を行います。	<b>【上記の詳細】</b> 町民スポーツフェスティバルや、スポーツフィールドの開催など、町内イベントへ積極的に参加出来るように支援を行った。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	出前講座の申請もあり、町内各所でニュースポーツの体験や指導を行った。		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、イベント情報の広報とスポーツ用具の貸出支援を行う。</li> <li>・イベントの定期的開催のため会場を確保する。</li> </ul>			
P49 (3)-23	<b>ニュースポーツ実施団体の活動促進</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、イベント情報の広報とスポーツ用具の貸出支援を行う。</li> <li>・イベントの定期的開催のため会場を確保する。</li> </ul>	生涯学習・スポーツ振興担当
	ニュースポーツを普及させるため、ニュースポーツ実施団体、総合型スポーツクラブを支援します。	<b>【上記の詳細】</b> ・スポーツ推進委員が主催した「あそびと運動 トライ」「あそびと運動チャレンジ」の開催により、さいかつぼーる、ミニテニス、モルック等のニュースポーツを開催するため、イベント情報の広報、スポーツ用具の貸出支援を行うとともに、会場を確保した。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、イベント情報の広報とスポーツ用具の貸出支援を行う。</li> <li>・イベントの定期的開催のため会場を確保する。</li> </ul>			
P49 (3)-24	<b>小学校・中学校体育施設の利用促進</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、小・中学校体育施設を開放し、町内のスポーツ団地に活動の場を提供する。</li> <li>・新規登録を希望する団体に対しては、開放の概要を分かりやすく説明し、各学校の空き時間帯等を有効活用できるように促す。</li> </ul>	生涯学習・スポーツ振興担当
	町内で活動するスポーツ団体の支援や町民の健康づくりのため、小学校・中学校体育施設の利用を促進します。	<b>【上記の詳細】</b> ・学校開放調整会議を行い、町内のスポーツ団体へ活動の場を提供した。 ・随時、問い合わせのあった団体へ説明を行い、新規登録を受け付けた。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、小・中学校体育施設を開放し、町内のスポーツ団地に活動の場を提供する。</li> <li>・新規登録を希望する団体に対しては、開放の概要を分かりやすく説明し、各学校の空き時間帯等を有効活用できるように促す。</li> </ul>			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P49 (3)-25	●総合運動公園ぐるる宮代、はらっパーク宮代の活用	【取組状況】 計画に基づき実施中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者向け事業の充実が必要である。</li> <li>・施設の経年劣化により、計画的な修繕が必要である。</li> </ul>	生涯学習・スポーツ振興担当
	教室や大会を開催し、町民の健康づくりに資するための働きかけを行います。	【上記の詳細】 ・総合運動公園ぐるるみやしろにおいて、教室や大会を開催し、町民の健康維持・増進を図った。		
	令和5年度の取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、教室や大会を開始し、町民の健康維持・増進を図る。</li> <li>・障がいの有無に関わらず誰もがスポーツを楽しめる環境づくりに取り組む。</li> <li>・緊急度や優先度により施設修繕を実施し、環境整備に取り組む。</li> </ul>		
P49 (3)-25	●総合運動公園ぐるる宮代、はらっパーク宮代の活用	【取組状況】 計画に基づき実施中	特になし	都市計画担当
	教室や大会を開催し、町民の健康づくりに資するための働きかけを行います。	【上記の詳細】 毎年好評いただいているグラウンドゴルフ大会、ランニングバイク大会、走り方教室などの事業を引き続き開催した。また、新たな教室として凧揚げ教室や空飛ぶ教室を実施した。		
	令和5年度の取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な大会等事業を開催することにより日頃から練習や運動を継続して行うようになり、体力向上・健康づくりの推進につながっている。</li> </ul>		
	引き続き様々な大会等事業開催に向け、指定管理者と調整しながら令和5年度の取組については検討していく。			

宮代町健康増進計画及び食育推進計画 事業実施状況調査票（令和5年度分）

（4）休養・こころの健康 目標「朝さわやかに目覚めよう」

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P51 (4)-1	<b>子育て世代包括支援センター（保健センター）による相談の実施</b>	<b>【取組状況】</b>	ハイリスク妊婦や特定妊婦などの複雑なケースが増えており、その都度よりよい支援について検討していく必要がある。	母子保健担当
	妊娠期から子育て期までの母子保健や育児に関する様々な悩み等の相談を専門職が行い、健やかな生活を送れるように支援します。	計画に基づき実施中		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	<b>【上記の詳細】</b>		
	母子手帳交付時や転入時の妊婦健診受診券の差し替えの際に面接を行い、ハイリスク妊婦についてはケース検討会議で対応について検討し支援を行う。	・母子手帳交付や転入時の助成券の差し替え時等に面接を行い、妊娠期から子育て期の様々な相談を実施した。 母子手帳交付174人、転入時の妊婦健診受診券の差し替え30人 ・ケース対応会議を毎月実施しハイリスク妊婦等の対応について検討し支援をおこなった。 ハイリスク妊婦39人（内、特定妊婦実人数6人）		
P51 (4)-2	<b>●乳児家庭全戸訪問の実施</b>	<b>【取組状況】</b>	産後は特に環境の変化が大きく、今後も育児や母のメンタルなどの支援に力を入れていく必要がある。	母子保健担当
	産後うつ予防と早期発見に努め適切な支援を行います。	計画に基づき実施中		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	<b>【上記の詳細】</b>		
	引き続き4か月までの赤ちゃんへ訪問を行い、産後うつの疑いのある人には継続的に支援を行い適切な支援を行う。	赤ちゃん訪問を173人に実施した。全員にEPDSや子育てアンケートを行い、産後の母の育児支援を行った。		
P51 (4)-3	<b>乳幼児健康診査時の相談の実施</b>	<b>【取組状況】</b>	カンファレンスで経過観察が必要となった親子に対しては、訪問や健康相談、面談でフォローを行っている。健診時間内では対応の難しい複雑な相談があった場合に、別日に個別で対応しているが、忙しい家庭では別日を設けることが難しいケースもある。できる範囲で支援していく必要がある。	母子保健担当
	4か月児、10か月児、1歳6か月児、3歳児健診時に、発育栄養状態、精神・運動機能の発達状態や育児状況に応じた相談を行い、必要な方には継続的な支援を行います。	計画に基づき実施中		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	<b>【上記の詳細】</b>		
	複雑な相談に対しては、改めて臨床心理士の面接日を案内し、個別相談につなげていく。	各乳幼児健診を年12回実施。保健師、管理栄養士、臨床心理士等の専門職が、子どもの発育・発達、育児状況に応じた相談や支援等を実施し、子育ての悩みを軽減することができた。また、今年度より小集団を再開し、地域交流をすることで、育児の孤立化防止を図った。相談において健診日に対応が難しい場合は、個別の心理相談や言語相談を提案し、必要に応じて継続的に支援した。		

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P51 (4)-4	●祖父母教室の開催	【取組状況】 計画に基づき実施中	子育て中の親にとって身近な祖父母が育児のよき理解者として見守る環境で安心して育児ができるよう、今後も健診等の際に声をかけたり、また、祖父母から相談があった場合にその個々に応じた支援をしていく。	母子保健担当
	子育て中の親のこころの健康を保つため、祖父母がよき支援者となるよう正しい育児情報を提供します。	【上記の詳細】 健康相談や乳幼児健診への付き添いなどで祖父母と一緒に来所する機会は少しみられたが、祖父母からの相談はほぼなかった。		
	令和5年度の取組予定			
	祖父母の相談があった場合は個別で対応し、よき支援者となるよう育児情報の提供を行う。			
P52 (4)-5	保健師の健康相談	【取組状況】 計画に基づき概ね実施中	様々な悩みや相談があり、個々に応じて関係機関との情報共有や連携を行いながら対応していく必要がある。	健康増進担当
	こころや身体の健康に関する相談を行います。	【上記の詳細】 町民からのこころや身体の健康に関する相談を地区担当保健師が対応し、必要に応じて福祉課や保健所等の関係機関と連携をして支援を行った。		
	令和5年度の取組予定			
	引き続き様々な相談に対し必要に応じて関係機関と連携し対応していく。			
P52 (4)-6	臨床心理士の心理相談	【取組状況】 計画に基づき実施中	子育て期の悩みによりそい育児不安への対応をするため心理相談を継続していく必要がある。	母子保健担当
	発達の問題や子どもとの関わり方など子育て期の保護者の悩み相談を行います。	【上記の詳細】 心理相談にて子どもへの関わり方などの悩みに対応し、母の育児不安の軽減に努めた。		
	令和5年度の取組予定	心理相談延べ122人		
	引き続き子どもへの関わり方などの悩みに対し地区担当保健師が対応し、臨床心理士の心理相談へつなげる。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P52 (4)-7	●ゲートキーパー養成講習の開催	【取組状況】 計画に基づき実施中	ゲートキーパーについて周知を図り、地域の中で困っている人、悩みを抱えている人等に意識的に関わってもらい、地域全体の見守り支援ができるように定期的に継続開催していく必要がある。	健康増進担当
	自殺予防のためのゲートキーパーの啓発及び養成をします。	【上記の詳細】 新規採用職員、町民を対象にゲートキーパー養成講座（臨床心理士による講話）を実施した。R3,R4の新規採用職員、町民の参加者はそれぞれ18人であった。身近な人がどのような問題を抱え、どのような声かけがよいかなど、ゲートキーパーとしての具体的な支援方法について講話を行った。		
	令和5年度の取組予定			
	一般町民と新人職員対象に各1回実施する。			
P52 (4)-8	●こころの健康に関する講演会の実施	【取組状況】 計画に基づき概ね実施中	社会情勢に合わせてテーマや講師を変える等、様々な視点からメンタルヘルスを啓発することが重要である。	健康増進担当
	町民を対象に、メンタルヘルスに関する講演会を開催します。	【上記の詳細】 隔年での開催としており、次年度開催に向けて準備を進めた。		
	令和5年度の取組予定			
	次回開催に向けテーマや講師等、企画を検討していく。			
P52 (4)-9	●こころの健康に関する情報提供や意識啓発	【取組状況】 計画に基づき概ね実施中	日々のストレスによる心の健康への影響が懸念される中、こころや体の不調を感じたら早めに対処できるよう、様々な機会に情報提供を行い、意識啓発を継続していく必要がある。	健康増進担当
	メンタルヘルスについての広報・周知を行います。	【上記の詳細】 ・役場職員間の情報共有や意識啓発の為、国や県からの自殺対策情報やこころの健康に関する情報提供を行った。		
	令和5年度の取組予定	・保健センター内に掲示している「こころの健康コーナー」に、メンタルヘルスに関する情報を集約し情報提供を行った。		
	集団健（検）診や各種健康講座参加者に対し、こころの健康に関する情報提供や意識啓発を行う。	・集団健（検）診の際にうつ病対策のDVDを写し意識啓発を行った。また、ゲートキーパー養成講座参加者に自殺予防啓発品（マスク）を配布し相談窓口の周知を行った。		

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P52 (4)-10	<b>幸手保健所との連携による相談、ケース検討会の実施</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき概ね実施中	関係機関で情報共有や、適切な支援方法等を検討するなど、継続実施が求められる。	健康増進担当
	専門職によるケース検討会を開催し、適切な個別支援を行います。	<b>【上記の詳細】</b> 隔月に精神ケース検討会を実施した。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	実施回数：年6回 事例検討実人数 19人 延べ人数 39人		
	隔月に精神ケース検討会を開催をする。また、随時、必要に応じ幸手保健所や関係機関と連携して支援する。	困難事例については関係機関（保健所、杉戸警察、福祉課、姫宮駐在所、生活保護CW等）で検討を行った。		
	<b>幸手保健所との連携による相談、ケース検討会の実施</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき概ね実施中	特になし	福祉支援担当
	専門職によるケース検討会を開催し、適切な個別支援を行います。	<b>【上記の詳細】</b> 必要に応じて保健所や関係機関とケース検討会を開催し、情報を共有し今後の支援について適切な対応方法を検討し、個別計画の作成につなげた。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	障がいの早期発見、対応に向け、支援機関や医療などにつなげる対応を適宜実施していく。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P52 (4)-11	●こころの健康に関する相談窓口についての連絡先等の 情報提供	【取組状況】 計画に基づき概ね実施中	こころや体の不調を感じている方が 困ったときに相談できる場所を知っ てもらうため、情報提供や周知に継 続して努める必要がある。	健康増進担当
	メンタルヘルスに関するパンフレット等を窓口やトイレ 等に配置し、相談窓口についての情報提供を行います。	【上記の詳細】 保健センターロビーに設けた「こころの健康コーナー」に、メンタルヘルス に関する情報を集約し情報提供を行った。		
	令和5年度の取組予定	また、保健センターや役場、進修館、図書館等にもパンフレット等を配置し 情報提供を行った。		
	引き続き、心の相談窓口の周知や利用促進に努める。			
P52 (4)-12	●こころの健康に関する相談窓口についての連絡先等の 情報提供	【取組状況】 計画に基づき実施中	特になし	福祉支援担当
	メンタルヘルスに関するパンフレット等を窓口やトイレ 等に配置し、相談窓口についての情報提供を行います。	【上記の詳細】 障害者手帳所持者に対し、必要に応じた相談の連絡先を情報提供した。		
	令和5年度の取組予定			
	障害者手帳所持者に対し、状況に応じた相談の連絡先の 情報提供を行う。			
P52 (4)-12	●子育て世代包括支援センター（子育てひろば）による 相談の実施	【取組状況】 計画に基づき概ね実施中	子育て相談や地域子育てサロンの周 知を行い、新規利用者にも子育てに 対する不安や悩みを軽減できる場を 提供していく。	こども笑顔担 当
	子育て中の母親を対象に、子育ての不安や悩みに対する 相談・援助を実施し、子育て中の孤独感や不安感等の負 担軽減を図ります。	【上記の詳細】 子育てひろばにおいて、子育て相談員や保育士が、子育て中の保護者を対象 とした子育ての不安や悩みに対する相談・援助を実施。地域子育てサロンに ついて周知し参加を呼びかけた。		
	令和5年度の取組予定			
	子育て相談や地域子育てサロンの周知を図り、不安、負 担、悩みを軽減できる場を増やしていく。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P52 (4)-13	●さわやか相談室による相談活動の実施  宮代町立小・中学校在席の小・中学生・保護者を対象に、悩みや不安、学校生活に支障をきたしたとき、また、日常の些細に思われること等の話ができ、児童・生徒が安定した精神状態と気力の充実を図れるように、相談、支援します。	【取組状況】 計画に基づき実施中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談内容が多様化し、相談件数も増えてきている。</li> <li>・相談内容や利用率から、悩みや不安が大きくなった段階での利用は多く、解消までに時間を要したり、利用者の固定化につながったりする面がある。</li> <li>・悩みや不安の初期段階で解消できるような取組を、学校として工夫していく必要がある。</li> </ul>	学校教育担当
	令和5年度の取組予定 ・引き続き町内小・中学生及び保護者を対象に相談活動を行い、児童・生徒が安定した精神状態と気力の充実を図れるように支援を行う。 ・校内の各種便り等でさわやか相談室について周知を行ったり、担任との情報交換をより密に行ったりする。 ・例えば面談ウィークを設けるなど生徒が気軽に相談しやすいような取組について検討する。	【上記の詳細】 相談内容は、友人関係、性格・行動、不登校の内容が多くを占めている。さわやか相談室では、利用する生徒や保護者の話をしっかりと聞き、気持ちを受け止めながら、心の安定が図られるように面談を行っている。そして、必要なアドバイスや提案を行っている。また、いじめについては、学校における「いじめの定義」が定着し、積極的に認知することで早期発見・早期対応にもつながっている。相談員がS Cや管理職、担任、養護教諭等と連携し、組織的に対応することでいじめの解消に大きくつながっている。		
P52 (4)-14	個別相談による悩みの把握  就学予定の児童とその保護者に対し、子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援を保障するため、本人・保護者に十分な情報を提供し、就学に向け相談します。	【取組状況】 計画に基づき実施中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別に支援を要する就学児童が年々増加してきている。教育的ニーズに応じた支援を保障するために、引き続き、相談の体制を整えながら、効果的に相談を進めていく。</li> </ul>	学校教育担当
	令和5年度の取組予定 ・引き続き、相談希望者の状況を考えながら、より効果的な相談方法を考え、実施していく。 ・就学予定の児童とその保護者に対し、子供一人一人の教育的ニーズに応じた支援を保障するため、本人・保護者に十分な情報を提供し、就学に向け相談を行う。	【上記の詳細】 ・お子さんの就学に対して不安のある保護者に、4月から順次、相談を行った。 ・お子さんの状況・心配している内容等を把握し、希望がある場合は、小学校の見学を設定し、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、学校での教育活動をご覧いただき、就学に向けての相談を繰り返した。		

宮代町健康増進計画及び食育推進計画 事業実施状況調査票（令和5年度分）

（5）健診・検診 目標「健診・検診を受けて、自分の健康を確かめよう」

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P54 (5)-1	<b>乳幼児健康診査の実施</b>	<b>【取組状況】</b>	未来所者の健診が適切な時期に受けられるように支援の期限を設定して対応し、受診を促す。 小集団を再開し、保健指導を行うことで育児に関する知識を得ることができると、継続する必要がある。	母子保健担当
	4か月児、10か月児、1歳6か月児、3歳児の健康診査を実施します。	計画に基づき実施中		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	<b>【上記の詳細】</b>		
	健診未来所者の受診勧奨の期限や間隔、手法を検討し受診を促す。未受診者に対して訪問や面接など目視で親子の状況を確認する。 R5年5月から小集団での保健指導を再開する。	各健診を年12回実施し、4か月児健診は191人、10か月児健診は178人、1歳6か月児健診は181人、3歳児健診は228人が受診した。受診勧奨の期限や間隔、手法などをケース会議で検討し、未受診者全員に面接や訪問で母子の状況を確認し、必要に応じて助言支援を実施した。今年度より第1子対象で小集団を再開し、保健指導と情報提供の場を設けた。		
P54 (5)-2	<b>●各種がん検診等の実施・受診勧奨</b>	<b>【取組状況】</b>	住民が自分に合った健診の受け方を選択できるよう、同時検診や個別検診の拡充に向け検討していく。 昨年開始したインターネット予約を引き続き周知する。	健康増進担当
	・胃がん検診・肺がん検診・大腸がん検診・乳がん検診・肝炎ウイルス検診は40歳以上の方を対象に、子宮頸がん検診は20歳以上の方を対象に実施するとともに、早期発見・早期治療を目的に対象者に受診勧奨を行い、受診率の向上に努めます。	計画に基づき実施中		
	・乳幼児健康診査で来所した保護者に対して、がん検診の受診勧奨を行います。	<b>【上記の詳細】</b>		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	・広報やホームページを通じて、各種がん検診の受診勧奨を行った。 ・集団健診の申込では、従来の電話予約に加え新たにインターネットによる申込を導入した。 ・新たに集団健診で大腸がん検診の実施を行い、受診率が上昇した。 ・20～69歳までの方に、胃がん検診・肺がん検診・大腸がん検診・乳がん検診・子宮頸がん検診の個別通知、未受診者勧奨通知を発送した。 ・新40歳の方に肝炎ウイルス検診の個別通知を発送した。 ・要精密検査となった方へ精密検査受診勧奨を実施した。 ・1歳6か月児健診、3歳児健診の保護者に乳がん検診、子宮頸がん検診のパンフレットを配布し受診勧奨を行った。		
	引き続き個別通知、広報、ホームページ、チラシ等を通じてがん検診の受診勧奨を行う。 また、大腸がん検診の受診率向上に向け、新たに集団健診を導入する。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P54 (5)-3	<b>骨粗しょう症検診の実施</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	希望があれば、リフト付きの検診車での検診を行う。受診率の向上のため、周知内容は適宜見直していく。	健康増進担当
	骨粗しょう症検診は40・45・50・55・60・65・70歳の女性に検診を実施し、早期に骨量減少者を発見し、骨粗しょう症を予防します。	【上記の詳細】 検診対象者1,510名の内、246名が受診した。個別通知や広報等で広く周知を行った。歩行が困難な方も受診出来るリフト付きの検診車を導入し、受診環境の改善に取り組んだ。また、紹介状を送付した受診者のうち、精密検査を受けていない方には電話による受診勧奨を行った。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	引き続き感染症対策をとりながら実施していく。検診対象者の受診を促すため、周知媒体や周知内容を見直し、受診率の向上に努める。			
P54 (5)-4	<b>がん検診等結果報告の実施</b>	【取組状況】 計画に基づき概ね実施中	各種がん検診の状況について最新の情報を発信することや、要精密検査になった方へ個別通知し、早期発見・治療に結びつくよう受診を促していくことが必要。	健康増進担当
	各がん検診の結果について、検診や健康教育等で宮代町のがんの状況について報告を行い、がん検診の受診率向上と要精密検査受診率の向上に努めます。	【上記の詳細】 広報8月号にがん検診のお知らせと共に、がんについて掲載した。集団健（検）診や健康教育等で、宮代町のがん検診の実施状況やがん発見数等を報告し受診率向上に努めた。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	集団健（検）診や健康教育等で宮代町のがん検診の実施状況やがん発見数について報告し、がん検診の受診率向上と要精密検査受診率の向上に努める。			
P55 (5)-5	<b>●40歳の健康教育の実施</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	引き続き健活講座を開催し、40歳から始まる検診についての情報提供を行っていく必要がある。	健康増進担当
	検診デビューの年齢に対して個別通知を行い、これから受けられる検診についての情報提供や健康教育等を行い、自らの健康について考える機会とします。	【上記の詳細】 新40歳を対象に、これから始まる検診についてパワーポイントを用いて説明。自身の健康についての意識付けを促し、町の検診についての情報提供を行った。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	講話や配布資料等で検診の情報提供を行い、定期的な受診を促す。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P55 (5)-6	●健診・検診に関する情報提供や意識啓発	【取組状況】 計画に基づき実施中	定期的な受診の必要性や受診方法の周知を行っていく必要がある。 個別通知は、要点が分かりやすく伝わるよう内容を見直していく。	健康増進担当
	広報、ホームページ、保健センターガイド、個別通知、各種教室にて、健診・検診の受診方法や予防に関する情報の提供を行います。	【上記の詳細】 広報、ホームページ、保健センターガイド、個別通知、各種教室にて、健診・検診に関する情報提供を行った。		
	令和5年度の取組予定			
	引き続き、広報、ホームページ、保健センターガイド、個別通知、各種教室にて、健診・検診に関する情報提供や意識啓発を行う。			
P55 (5)-7	●特定保健指導「みやしろ健康会」の実施	【取組状況】 計画に基づき実施中	健診受診時に初回面接を実施し特定保健指導利用につながったものの、継続支援を希望しない利用者が一定数いる。	健康増進担当 国保・後期担当
	特定健康診査を受診し、メタボリックシンドローム予備群または基準該当となった方に、メタボリックシンドロームの予防に向けた講義・実習・個別相談を行います。	【上記の詳細】 10月の集団健診では、特定保健指導対象見込み者に初回面接を行い、早期から生活習慣の改善を促した。 特定保健指導の支援内容では、運動講座や栄養講座において、講義内容や配布資料等を改良し、日頃の取組を後押しする内容とした。		
	令和5年度の取組予定			
	特定保健指導利用者の取組が継続できるよう、支援の介入時期・頻度を見直し、脱落を防ぐ。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P55 (5)-8	<b>血糖コントロール教室の実施</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	募集チラシは、引き続き教室内容が分かるように作成する。講義で使用する資料や媒体については、より分かりやすいように見直しを行う。	健康増進担当 国保・後期担当
	健康診断等で糖代謝が気になる方を対象に、糖尿病の一次予防・重症化予防に向けた講義・実習を実施します。	<b>【上記の詳細】</b> 3日間、延べ28名に実施。募集チラシには、昨年の教室の様子を掲載した。食事をテーマとした3日目は、調理実習を再開した。実習を通して計量や調理方法を体験し、自宅での実践を促した。献立は、調理初心者でも取り組みやすく、食事バランスのとれたものとした。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	募集チラシは、写真等を用いて教室内容が分かるように作成する。また、感染状況を見ながら調理実習を再開し、参加者の増加及び食習慣の形成に努める。			
P55 (5)-9	<b>保育園での内科検診の実施</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき概ね実施中	事前周知を継続し、内科健診の意義を伝えつつ、受診率を保っていく必要がある。	みやしろ保育園 国納保育園
	内科検診を年2回実施します。	<b>【上記の詳細】</b> 園だより、保健だより他コドモンアプリ等も利用し事前周知を行ったことで、内科健診を年2回受診することができた。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	年3回の検診を実施する。検診日の事前周知（園だより・保健だより等を利用）を徹底し、受診できるようよびかけ受診率をあげる。			
P55 (5)-10	<b>就学時健康診断の実施</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	・計画どおりに各学校に協力していただきながら実施することができた。	学校教育担当
	翌年度4月に就学する児童に対し、就学予定者の状況をあらかじめ把握し、保健上必要な助言等を行うことを目的に、年1回10月に実施します。	<b>【上記の詳細】</b> ・お子さんの就学に対して不安等相談のある保護者に順次相談を行い、状況を把握した上で、就学時健康診断を実施した。 ・感染症等対策を講じながら、予定どおり10月に実施し、翌年度就学のお子さんの状況を把握し、保健上・教育上必要な助言を行った。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	・引き続き、翌年度4月に就学する児童に対し、保健上・教育上必要な助言等を行うことを目的に、10月・11月に就学時健康診断を実施する。 ・その際、就学予定者の状況をあらかじめ把握し、効果的に就学時健康診断を行えるようにする。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P55 (5)-11	<b>児童生徒の健康診断の実施</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画どおり、規定の健康診断を行うことができた。</li> <li>・学校医からの指導を受け、健康について適切な指導を継続的に行っている。</li> </ul>	学校教育担当
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮代町立小・中学校在席の小・中学生を対象に、病気の早期発見、健康管理を目的に年1回眼科検診、心臓検診、小学4年生のみ色覚検査、尿検査と学校医による内科検診、脊柱側弯検査、運動器検査を実施します。</li> <li>・学期1回身長、体重測定、成長曲線により疾病の早期発見に努めます。</li> </ul>	<b>【上記の詳細】</b>		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画どおり、宮代町立小・中学校在籍の小・中学生を対象に、年1回眼科検診、心臓検診（小1、中1）、色覚検査（小4のみ）、尿検査と学校医による内科検診、脊柱側弯検査、運動器検査を実施した。</li> <li>・その後の健康指導を継続的に行った。</li> <li>・学期1回身長、体重測定を行い、成長曲線を見ることにより、自己の体の健康管理と疾病の早期発見に努めさせる指導を行うことができた。</li> </ul>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、宮代町立小・中学校在籍の小・中学生を対象に、病気の早期発見、健康管理を目的に年1回眼科検診、心臓検診（小1、中1）、色覚検査（小4のみ）、尿検査と学校医による内科検診、脊柱側弯検査、運動器検査を実施する。</li> <li>・学期1回身長、体重測定、成長曲線により体の健康管理と疾病の早期発見に努める。</li> </ul>			
P55 (5)-12	<b>●特定健康診査の実施・受診勧奨</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診未受診者の受診率の向上が課題であり、未受診者勧奨を積極的に実施する必要がある。</li> </ul>	国保・後期担当
	40歳以上の国保加入者に、生活習慣病の予防と健康増進の目的から特定健康診査を実施します。	<b>【上記の詳細】</b>		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団健診においてインターネット予約を導入することにより受診率の向上を図った。</li> </ul>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き実施する。</li> </ul>			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P55 (5)-13	<b>人間ドック受診者への補助の実施</b>		・特になし	国保・後期担当
		計画に基づき実施中		
	40歳以上の国保加入者に、生活習慣病の予防と健康増進の目的から人間ドックの補助を行います。	<b>【上記の詳細】</b>		
	<b>令和5年度の取組予定</b> ・引き続き実施する。	1.補助上限額27,000円(※同一年度に特定健診を受診した場合は17,000円) 2.申請件数 244件(前年度293件) 申請件数は、被保険者数の減に伴い、減少傾向にある。		
P56 (5)-14	<b>生活習慣病重症化予防対策事業の実施</b>	<b>【取組状況】</b>	・保健指導プログラムの参加率が低い状況である。	国保・後期担当
		計画に基づき実施中		
	糖尿病高リスク未受診・受診中断者及び糖尿病性腎症通院中のハイリスク者に、糖尿病の重症化予防及び人工透析への移行予防に対する働きかけを行います。	<b>【上記の詳細】</b>		
	<b>令和5年度の取組予定</b> ・未受診者に対する受診勧奨について、通知時に参加医療機関名簿も添付することで、事業への参加を促す。	1.医療機関の未受診者・受診中断者に受診勧奨を実施した。 第1回目 対象26名、第2回目 対象20名 2.重症化リスクの高い対象者86名に町の保健指導プログラムの参加を勧奨した。参加者2名 3.近隣市町との相互乗り入れ(春日部市、杉戸町、幸手市)を行い、対象者の増加に努めた。		
P56 (5)-15	<b>後期高齢者健康診査の受診促進</b>	<b>【取組状況】</b>	・受診率は、対象者の4割にも満たない状況であり、受診勧奨を積極的に実施する必要がある。	国保・後期担当
		計画に基づき実施中		
	後期高齢者医療の加入者に、生活習慣病の予防と健康増進の目的から健康診査を実施します。	<b>【上記の詳細】</b>		
	<b>令和5年度の取組予定</b> ・受診勧奨通知の対象者を精査し、効果的な勧奨に努める。	1.個別健診 実施期間 令和5年6月～11月 2.集団健診 実施日 令和5年10月23日～10月29日 3.対象者数 6,115人(R6.3月末現在)※前年度 5,558人 4.受診者数 2,410人(R6.3月末現在)※前年度 2,175人 5.受診率 39.4%(R6.3月末現在)※前年度 39.1%		

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P56 (5)-16	<b>人間ドック受診者への補助の実施</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	・特になし	国保・後期担当
	後期高齢者医療の加入者に、生活習慣病の予防と健康増進の目的から人間ドックの補助を行います。	<b>【上記の詳細】</b> 1.補助上限額27,000円(※同一年度に特定健診を受診した場合は17,000円) 2.申請件数 133件(前年度141件) 健康診査を受診する人が増加したため、申請件数が減少傾向にある。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	・引き続き実施する。			
P56 (5)-17	<b>後期高齢者のフレイル対策の実施・促進</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	・特になし	国保・後期担当
	後期高齢者のフレイル対策に取り組みます。	<b>【上記の詳細】</b> ・企画・調整担当の医療専門職を配置し、地域の健康課題の分析を行った。 ・令和6年度から実施する高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施の計画策定に向けた準備のため、町健康介護課と打合せを適宜実施した。 ・県や広域連合の主催した研修や先進自治体の事例を参考にし、宮代町高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に関する基本方針を策定した。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	・高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施の計画の策定。 ・国保連合会主催の医療データ分析等の研修会への参加。 ・先進自治体の事例研究。			
	<b>後期高齢者のフレイル対策の実施・促進</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	令和6年度から新規取組である一体的な事業を通じて、リスクを抱える高齢者の、生活習慣病の重症化・高齢による心身機能の低下を防止する。	健康増進担当
	後期高齢者のフレイル対策に取り組みます。	<b>【上記の詳細】</b> 知っ得！けんこう講習での歯科の回や各種運動教室において、フレイル予防に関する啓発を行った。		
<b>令和5年度の取組予定</b>				
高齢者に加え、若い世代を対象とした事業においても、フレイル予防に関する啓発を行っていく。	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な事業として、令和6年度から生活習慣病重症化予防に関する取組を開始するため、住民課と適宜調整した。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
	<b>後期高齢者のフレイル対策の実施・促進</b>	<b>【取組状況】</b>	指輪っかテストを初めて実施する方が多く、正しい測定方法の周知が課題である。	高齢者支援担当
	後期高齢者のフレイル対策に取り組みます。	計画に基づき実施中		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	<b>【上記の詳細】</b>		
	体力測定での指輪っかテストの継続	町の介護予防事業や出前講座で実施した体力測定において、延べ165人に対し指輪っかテストを行った。		

宮代町健康増進計画及び食育推進計画 事業実施状況調査票（令和5年度分）

（6）社会環境の整備 目標「健康づくりの輪をひろげよう」

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P58 (6)-1	●すくすく広場（ママ・パパ教室同窓会）の実施	【取組状況】 計画に基づき実施中	コロナ対策によるプレママ教室の日数縮小や教室内容変更による妊婦間の交流不足のためか、同窓会の参加希望者・参加者が少なかった。プレママ参加者以外の対象者への教室周知や、同窓会に参加したいと感じる教室運営をプレママ教室と合わせて検討していく必要がある。	母子保健担当
	ママ・パパ教室の参加者や希望者に、母親同士の交流と正しい育児情報を提供することで、育児の孤立化及び育児不安の軽減を図ります。	【上記の詳細】 R5年度プレママ教室春コースの参加者から同窓会を再開。プレママ教室の参加者を対象に、個別ではがきの送付を行った。		
	令和5年度の取組予定	R5開催数 春コース同窓会：3回実施。参加者は延べ6組(実3組) 夏コース同窓会：R5年度に1回実施し、参加者3組。		
	R5年度プレママ教室春コース参加者から、同窓会を開催する。			
P58 (6)-2	発達の遅れのあるお子さんの支援	【取組状況】 計画に基づき実施中	子どもの発達を促し、母の育児を支援するため親子の支援を継続していく必要がある。	母子保健担当
	個別のことばの相談や心理相談、子どもの発達を促すための親子で参加するかるがもクラブ、障害のある子どもの情報交換会を実施し、親子の支援を行います。	【上記の詳細】 12回実施。延べ72組(実16組)参加。換気をするなどして感染対策を講じて実施した。かるがも教室は、コロナウイルス感染症予防のため人数を少なくし、10月より2グループ制として実施した。かるがも教室や情報交換会実施時も換気を行い、おもちゃはその都度終了後に消毒をし感染対策を行った。カンファレンスでは個々の支援について検討し、適切な支援を実施。また毎月の課題遊びの内容についても参加者に合わせ使用物品等検討した。		
	令和5年度の取組予定			
	ことばや発達の遅れのあるお子さんへの支援として引き続きかるがもクラブや個別のことばの相談を実施する。			
P58 (6)-3	●適量飲酒、受動喫煙防止についての啓発	【取組状況】 計画に基づき実施中	様々な機会を通じて、適正飲酒や受動喫煙防止について啓発を継続していく必要がある。	健康増進担当
	・健康教育やがん検診、ママ・パパ教室等で普及啓発を行います。	【上記の詳細】 健康長寿サポーター養成講座や、プレママ教室、母子手帳交付時の面接、ポスターの掲示等で、適正飲酒や受動喫煙防止について普及啓発を行った。また、集団検診（健診）の際にDVDを流し、意識啓発を行った。		
	令和5年度の取組予定			
	各種健康教室や健診等の機会において、引き続き普及啓発を行う。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P58 (6)-4	<b>健康手帳の普及</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	個々にあったツールを活用し、自身で健康管理をしていくことは重要である。健康手帳も健康管理に活用できるものとして、情報を発信していく必要がある。	健康増進担当
	40歳以上の町民に、健康手帳を有効活用した健康管理と健康意識向上を促します。	<b>【上記の詳細】</b> 冊子の健康手帳を3名に配布した。また、厚生労働省が提供するダウンロード版健康手帳について、町ホームページで周知した。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	健康手帳について、冊子や電子データ等、個々の用途に合ったツールを提供し、健康管理を促す。			
P58 (6)-5	<b>健康長寿サポーター養成講座の開催</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	健康づくりのきっかけとなるよう、健康長寿サポーター養成講座の養成の機会を継続する。	健康増進担当
	町民に対し、健康づくりの知識を身につけ実践する「健康長寿サポーター」の養成を行います。	<b>【上記の詳細】</b> 町民に健康長寿サポーター養成講座を年2回、29名に実施した。町内の高齢化等の状況や、がん発見者数などの現状を説明、健康づくりの必要性を伝えた上で、自身や家族・地域社会での健康づくりについて情報提供を行った。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	健康長寿サポーター養成講座の実施を継続。			
P59 (6)-6	<b>出前講座の実施</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	保健センターを利用する団体等に周知を行い、希望に応じて実施する。	健康増進担当
	町民に対し、健康づくりに関する普及啓発を行います。	<b>【上記の詳細】</b> 生活習慣病予防に関する講座を2団体20名に実施。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	感染防止策を講じながら、引き続き町民の希望に応じた講座を開催する。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P59 (6)-7	<b>保健センターガイドの発行</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	様々な世代が見やすく、分かりやすい内容で作成することが重要である。	健康増進担当
	保健センターでの事業をわかりやすく掲載し、検診・教室等を通して自らの健康を振り返り健康づくりに生かせるよう、健康に関する事業の情報提供に努めます。	<b>【上記の詳細】</b> 令和5年度版ガイドは所内や公共施設で配布した他、赤ちゃん訪問等で事業説明に活用した。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	令和6年度版ガイドを作成し、令和6年3月末に世帯配布した。出産・子育て応援給付金事業や定期予防接種、がん検診等、新たな取組となる情報について周知の機会とした。		
	引き続き、新しい情報を取り入れ、幅広い世代がより利用しやすいガイドを発行する。			
P59 (6)-8	<b>●健康サークルの紹介</b>	<b>【取組状況】</b>		健康増進担当
	健康サークルの情報を紹介し、身近な所で運動の機会を増やすことの意識啓発を行います。	<b>【上記の詳細】</b>		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	(事業終了)			
P59 (6)-9	<b>感染症情報の提供</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	感染症の流行状況やワクチン接種状況は短期間のうちに変化するため、状況に応じて情報を更新していくことが重要である。	健康増進担当
	感染症の予防対策などをホームページ等で情報提供し、流行を未然に防ぎます。	<b>【上記の詳細】</b> 広報みやしろや町のホームページ等でインフルエンザなど感染症に関する情報を発信した。ワクチン接種状況を町のホームページやSNSで情報提供した。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	感染症に関する正しい知識と、流行の感染症情報等を適宜更新し提供する。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P59 (6)-10	<b>乳幼児、児童、高齢者等の予防接種の実施</b>	<b>【取組状況】</b>	大人の風しんの追加的対策として、令和6年度に検査を受けていない対象者に個別通知を送付予定。 HPVキャッチアップ接種対象者で、未接種の方にはがきを個別通知。引き続き周知を行い、情報提供行っていく。	健康増進担当
	対象者に対し、予防接種により免疫をつくり、感染症の発症を予防、または軽症化します。	計画に基づき実施中		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	<b>【上記の詳細】</b>		
	予防接種については、引き続き個別案内や健診等で周知を務めるとともに町広報やホームページ、LINEなどにより広くお知らせしていく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>大人の風しんの追加的対策は、令和6年度が最終年度であることから、対象者に対しホームページ、LINE等により周知した。また、高齢者肺炎球菌の対象者の範囲が令和5年度までで狭まることから、5年度対象者に対して町広報やホームページで積極的に接種するようお知らせした。</li> <li>子どもの予防接種については、訪問や健診など機会あるごとに説明を実施。年長以降に接種するワクチンについて4月に対象者へ個別通知。</li> <li>令和6年4月より5種混合接種開始となるためその準備と周知を実施。</li> <li>HPVワクチン接種については、定期接種対象者・新たにキャッチアップ対象者になる方へ4月に個別通知するとともに町ホームページにて周知を図った。キャッチアップの接種が令和6年度で終了となるためはがき送付のための準備を行った。</li> </ul>		
P59 (6)-11	<b>献血についての情報提供</b>	<b>【取組状況】</b>	献血確保は、今後も必要であることから、町内においても献血者数を確保できるよう努めていく必要がある。	健康増進担当
	病気やけがなどで輸血を必要としている患者の尊い生命を救うため、年齢16歳以上、体重50kg以上（65歳以上の場合、60歳から64歳の間に献血経験のある者）に対し、協力が得られるように働きかけます。	計画に基づき実施中		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	<b>【上記の詳細】</b>		
	血液センターと連携し、献血機会を設け献血者数の確保を図る。	役場で3回、日本工業大学で7回、合計530の方に献血の協力をしていただいた。役場献血にあっては、駅前広場等にポスター掲示するなど周知に努めた。		

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P59 (6)-12	<b>とねっとの普及</b>	<b>【取組状況】</b> 計画を一部変更して実施中	事業終了。	健康増進担当
	もしもの時、より安心して質の高い医療が受けられるよう、とねっとに関する情報を提供し、加入者が増えるような働きかけを行います。	<b>【上記の詳細】</b> 令和6年度のとねっと終了を見据え、現在加入中の方々に対する個別通知を行うと同時に、HPで周知する等混乱のないように努めた。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	国及び県の動向を踏まえ最新の情報を提供し、新システム稼働時には多くの方が利用できるように働きかける。			
P59 (6)-13	<b>「縁じょい」活動の促進</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	イベントや講座について、知識や学んだことを実践できる場を出口として用意したり、活動団体が講座の一部を担当し、参加者をつなげる仕掛けを準備し実施しているが、1回のイベントや講座では、ボランティアに近い活動にはつながりにくい。時間をかけて、何度も顔を合わせる機会を作りながら、やりたい気持ちを醸成していく必要がある。	高齢者支援担当
	定年を迎えた世代と地域との繋がりをつくることを目的に、身近な活動に関する情報や参加機会の提供、相談支援などを行います。	<b>【上記の詳細】</b> 11/26に認知症をテーマに「縁じょい交流会」を実施し、約200名が参加した。支え、支えられることの意義を再確認する機会となりました。その後、開催した「高齢者お助け人養成講座」にて、生活支援サービスを提供する団体に担い手として1名つながりました。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>	地域活動情報誌縁じょい通信を3回発行、地域の助け合い活動、地域活動者、団体紹介を行う縁じょいチャンネルに動画を4本公開し、身近な活動に参加する意識醸成を図ることができました。		
	高齢者だけでなく、介護者にあたる50代、60代をターゲットに「映画会&講演会」を縁じょい交流会として開催予定。また、縁じょい通信の発行、縁じょい動画のアップロードを継続して行っていきたい。			
P59 (6)-14	<b>プラザサポーター養成講座の実施</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	プラザサポーターが出前講座で地域で活躍できる機会が増えるようにサロン等へのPRを実施していく。	高齢者支援担当
	地域での介護予防活動において、講師として介護予防の指導ができる人材を育成します。	<b>【上記の詳細】</b> プラザサポーター発展講座を修了した先輩サポーターが、プラザサポーター養成講座にて講師のボランティア協力を行った。(全6回)出前講座においてはプラザサポーターが、講師となり自主グループへ7回健康づくりの支援をした。自主グループ立ち上げの支援においてはプラザサポーターが、8回支援を行った。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	プラザサポーターが講師となる出前講座の機会を増やし、引き続きプラザサポーターが活躍できるよう支援していく。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P59 (6)-15	<b>地域交流サロン活動の促進</b>	【取組状況】 計画に基づき概ね実施中	サロン運営スタッフの高齢化が進んでいる為サロンを継続できる方策を検討していく。	高齢者支援担当
	地域交流サロンの新規立ち上げや運営に関する相談支援などを実施し、活動促進に努めます。	【上記の詳細】 6月に開催状況調査を行った。長期間中止しているサロンに対しては、声掛けはするものの開催にはいたっていない。毎月広報紙で特集を組み掲載をした。		
	令和5年度の取組予定			
	引き続き定期的に連絡をとり声掛けや提案をしていきたい。また、なるべく多くのサロンを訪問し、広報紙やホームページに掲載することで、活動のモチベーションを高めていきたい。			
P59 (6)-16	<b>●子育てサークルの支援</b>	【取組状況】 計画に基づき概ね実施中	地域子育てサロンへの参加や補助制度について周知し、サロンへの参加の機会と自主的な活動を促していく。	こども笑顔担当
	子育てひろば利用者の中から自主的に活動するグループの支援育成をすることにより、子育ての輪を広げられるようにします。	【上記の詳細】 子育て応援隊登録者等による地域子育てサロンを実施（44回）子育て中の方が気軽に集まれる場の提供と、自主的な活動団体の支援につながった。		
	令和5年度の取組予定			
	子育てひろば、子育て支援センターの利用者に対し、地域子育てサロンへの参加や補助制度を周知し、自主的な活動を促していく。			
P59 (6)-17	<b>●子育て支援センター活動の実施</b>	【取組状況】 計画に基づき実施中	固定された利用者の満足度を高め、新たな利用者を取り込む機会を増やす必要がある。	こども笑顔担当 国納保育園
	就学前の育児に対する相談や助言を行い、子育ての不安の軽減を図ります。	【上記の詳細】 各支援センターにおいて、相談員、保育士、職員が子育て中の親子の遊びや交流を見守りながら、相談や支援を実施。子育て中の方の不安や悩みの軽減につなげた。		
	令和5年度の取組予定			
	利用者の不安や悩みに寄り添い相談に応じる。各支援センター、地域子育てサロンの周知を図り、新規利用者にも子育てに対する不安や悩みを軽減できる場を提供していく。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P59 (6)-18	●子育て世代包括支援センター（子育てひろば）活動の実施	【取組状況】 計画に基づき実施中	子育て相談や子育てひろば、各支援センターの周知を図り、講座、イベント等の参加により色々な経験ができる環境づくりの検討が必要。	こども笑顔担当 国納保育園
	子育て中の親子を対象に、子育てに関する情報提供・相談・親子の交流の場の提供・児童と他世代・地域との交流を図ります。	【上記の詳細】 製作や運動教室などの講座、イベントを実施。子育て中の保護者の育児に関する不安や悩みに対する相談や支援を実施。イベント等を通じて親子や地域の方との交流につなげた。		
	令和5年度の取組予定			
	年間を通して季節や状況に応じたイベントや講座の計画、周知、実施を行い、新規利用者が色々な経験ができる場を設ける。			
P59 (6)-19	障がい児デイサービス事業の実施	【取組状況】 計画に基づき概ね実施中	今後も言語聴覚士による指導を生かし、家庭と連携し子ども一人ひとりに合った関わりを行い、保護者支援を実施していく必要がある。	みやしろ保育園
	保健センターで利用の判断をした2歳児以降を対象に、みやしろ保育園で9時30分から14時30分まで実施します。	【上記の詳細】 昨年度に引き続き、月1回、言語聴覚士による親子指導を行う。各家庭と生活習慣や言語発達などについて3カ月目標を設けた。園や家庭で無理なく取りくめるよう、保護者と面談を行いながら取り組んでいる。		
	令和5年度の取組予定			
	月一度言語聴覚士による指導実施（継続） 各家庭と生活習慣や言語発達について3ヶ月目標の取り組みを話合う。園や家庭で無理なく子どもに合った方法で取り組みを実施し、振り返りを行う（継続）			
P59 (6)-20	病児保育・病後児保育事業の実施	【取組状況】 計画に基づき概ね実施中	保護者が安心して利用できるような環境整備を継続して行っていく必要がある。	みやしろ保育園
	病気の回復期にある子どもの保育を行うため、事前登録をした後にみやしろ保育園で実施します（定員2人）。	【上記の詳細】 病児保育・病後児保育について広く周知し、勤務等の都合により家庭等で保育を行うことが困難な保護者が安心して利用できるような環境整備を行っている。		
	令和5年度の取組予定			
	ホームページを活用し、広く周知することで、病気に罹った児童の看護にあたる保護者の社会的・心理的負担の軽減につなげる。協力医との連携の確認を行い、保護者が安心して預けることができる環境を整える。			

計画書 管理番号	事業概要 (●は重点項目)	令和5年度の取組		担当
		実施内容、効果等	課題、改善点等	
P59 (6)-21	<b>学校での指導、家庭教育学級での情報提供</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	計画どおりに実施できている。	生涯学習・スポーツ振興担当
	小・中学生、保護者に対し、家庭の教育力の向上を図るため、「親になるための学習」「親が親として育ち力をつけるための学習」を推進し、子育てに関する不安や悩みを持つ親への支援を行います。	<b>【上記の詳細】</b> 町内小学校4校で新入生の保護者を対象とし、243名が参加。子供が充実した学校生活を送るための親の支援のあり方等についての講義を実施した。新型コロナウイルス感染症拡大防止策が緩和されたため、グループディスカッションによる参加者相互の情報共有を行い、不安や悩みを持つ保護者への支援を行うことができた。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	全国的に新型コロナウイルス感染症対策が緩和されてきたため、グループディスカッション等の実施も視野に入れつつ、県や講師と相談のうえ、参加者相互の情報共有ができるよう調整を図っていく。			
P59 (6)-22	<b>節目でのアプローチ</b>	<b>【取組状況】</b> 計画に基づき実施中	計画どおりに実施できている。	生涯学習・スポーツ振興担当
	成人式の際に新成人に対し、啓発品を配布し健康に関する普及啓発を行います。	<b>【上記の詳細】</b> 令和5年度の参加者184名を対象に、記念品とともに健康に関する普及啓発品を配布した。啓発品を配布することで大人としての健康等に自覚を持たせるきっかけをつくることができた。		
	<b>令和5年度の取組予定</b>			
	4年度と同様に実施予定。			